

野々市市公共施設個別施設計画

2021年（令和3年）3月

野々市市

目 次

第1章	計画策定の目的等	
1	目的	1
2	計画の位置付け	2
3	計画期間	2
4	対象施設	2
第2章	取り組みの方向性	
1	基本方針	5
2	改修サイクルの考え方	5
3	施設整備の方向性（優先順位）の考え方	6
4	施設整備の方向性の整理	8
5	取り組み方法	9
第3章	各公共施設の計画	
1	概要	10
2	施設類型別の計画	
(1)	市民文化系施設	19
(2)	社会教育系施設	24
(3)	スポーツ・レクリエーション系施設	27
(4)	学校教育系施設	35
(5)	子育て支援施設	41
(6)	保健・福祉施設	51
(7)	行政系施設	55
(8)	産業系施設	59
(9)	その他	62
第4章	計画の推進	
1	方針	64
2	推進体制	64
第5章	今後の課題	65
参考資料	野々市市公共施設 施設カルテ	別冊

第1章 計画策定の目的等

1. 目的

全国の地方自治体では、厳しい財政状況の中、人口減少、少子高齢化のさらなる進行等により公共施設等の利用需要の変化が予想されることから、公共施設等の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化を図ると共に、公共施設等の最適な配置を実現することが必要となっています。

野々市市（以下「本市」という。）においては、今後も人口が増加し、2055年頃にピークを迎えますが、その後は減少局面に向かうことが見込まれるほか、年齢3区分人口において65歳以上人口（老年人口）の割合が2025年には20%を超える超高齢社会になることが見込まれています。また、生産年齢人口の減少により税収が減少する一方で、人口構成の変化に伴う社会保障費や扶助費等の増大が見込まれ、財政状況もますます厳しくなるなか、公共施設等の老朽化は進み、施設の更新需要が高まるが見込まれます。

このような背景を受けて、経営的な視点に基づき、公共施設の運用効率を高め、公共施設を次世代へより良質な資産として引き継ぐために、「野々市市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」を平成28年度に策定し、本市を取り巻く状況や公共施設等の現状と課題等を踏まえ、公共施設等の管理に関する基本的な考え方や取り組みの方向性を決めました。

今後、総合管理計画を踏まえ、施設の長寿命化を推進し、維持管理・更新に係る経費の縮減を図るとともに、実情に応じた施設の総量や配置の最適化など公共施設マネジメントを推進するため、個別施設毎の具体的な方向性を示した野々市市公共施設個別施設計画（以下「本計画」という。）を策定しました。

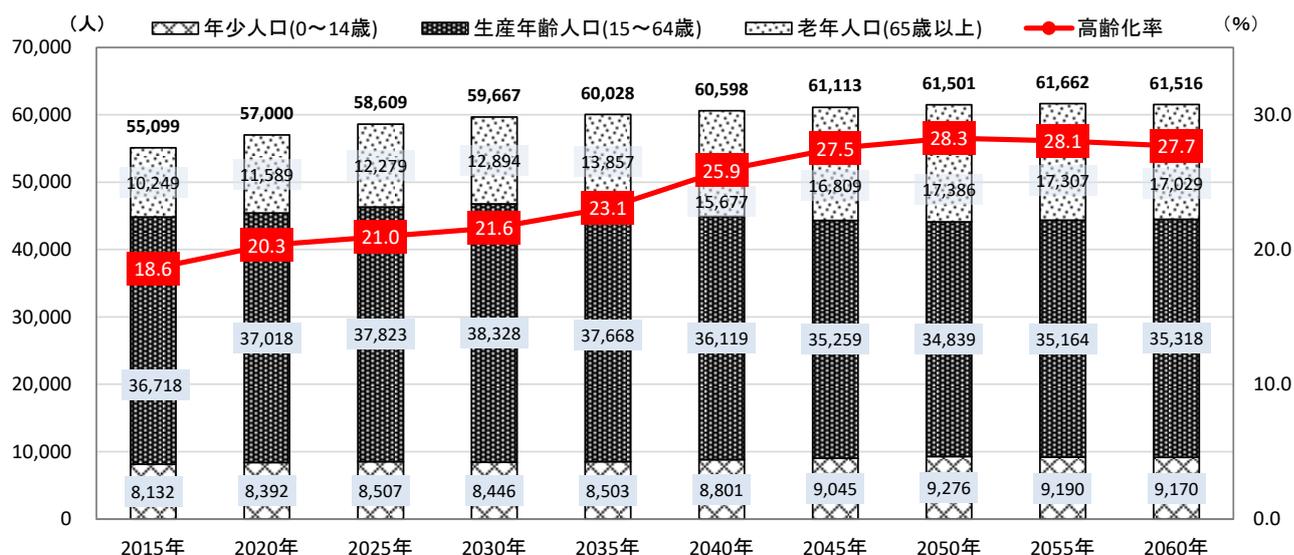


図1 本市の将来人口推計（第2期のいち創生長期ビジョン「独自推計」より）

2. 計画の位置付け

本計画は、野々市市第一次総合計画の分野別計画である総合管理計画の基本的な方針を実現するため、本市の保有する公共施設の具体的な取り組み方針を示した実施計画として、国のインフラ長寿命化基本計画で示された「個別施設毎の長寿命化計画（個別施設計画）」に位置付けるものです。

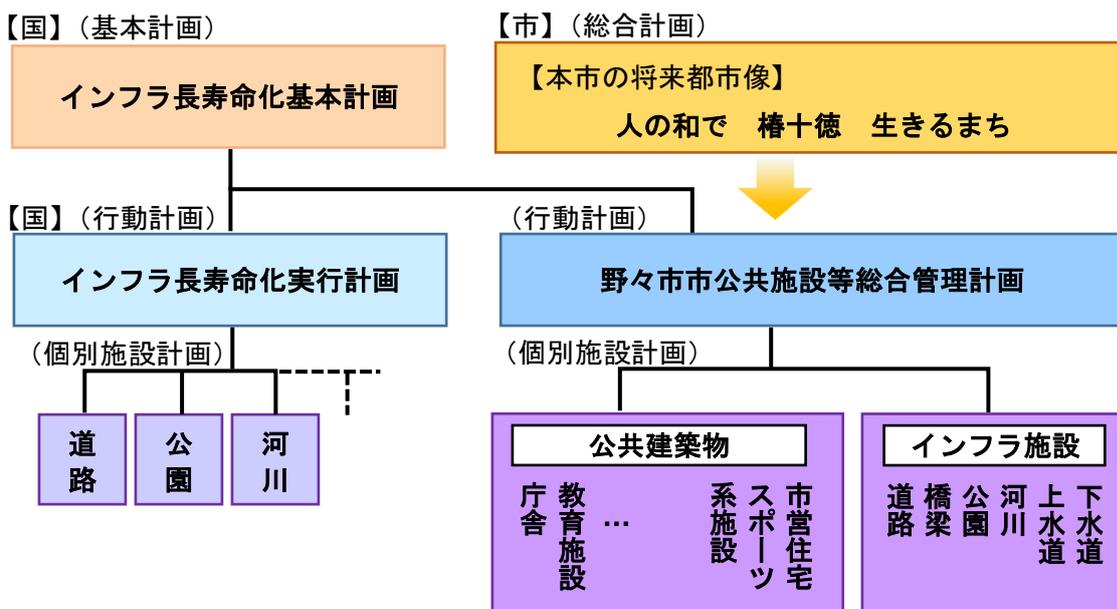


図2 計画の位置付けの説明

3. 計画期間

本計画の計画期間は、2021年度から2030年度までの10年間とします。

4. 対象施設

本計画の対象施設は、2019年度時点で本市が所有する公共建築物系施設のうち、市営住宅及び倉庫等の小規模施設を除く67施設とします。なお、スポーツレクリエーション系施設については、公共建築物系施設のほか、運動場、テニスコート等スポーツ施設として供しているものを含めています。施設の一覧については、次表のとおりです。

施設類型	No	施設名称
市民文化系 施設	1	末松会館「ラフォーレ末松」
	2	にぎわいの里ののいちカミーノ
	3	富奥防災コミュニティセンター
	4	郷公民館
	5	押野公民館
	6	女性センター
	7	文化会館
社会教育系 施設	8	学びの杜ののいちカレード
	9	ふるさと歴史館（埋蔵文化財収蔵庫含む）
	10	郷土資料館
スポーツ・ レクリエー ション系施設	11	市民体育館
	12	武道館
	13	弓道場
	14	市民野球場
	15	市民野球場 雨天練習場
	16	健康広場
	17	スポーツセンター
	18	スポーツランド（プール）
	19	スポーツランド（さわやかホール）
	20	スポーツランド（テニスコート・クラブハウス）
	21	野々市中央公園運動広場
	22	押野中央公園運動広場
	23	野々市中央公園テニスコート
	24	相撲場
学校教育系 施設	25	野々市小学校
	26	御園小学校
	27	菅原小学校
	28	富陽小学校
	29	館野小学校
	30	野々市中学校
	31	布水中学校
	32	小学校給食センター
	33	中学校給食センター
	34	教育センター

施設類型	No	施設名称
子育て支援施設	35	中央保育園
	36	富奥保育園
	37	押野保育園・子育て支援センター
	38	御経塚保育園
	39	あすなろ保育園
	40	旧栗田保育園
	41	はくさん保育園
	42	中央児童館
	43	本町児童館
	44	押野児童館
	45	つばきの郷児童館
	46	放課後児童クラブ（第1・2・3・4つばきクラブ）
	47	放課後児童クラブ（第5つばきクラブ）
	48	放課後児童クラブ（第1・2・3すがはらクラブ）
	49	放課後児童クラブ（こうさぎクラブ）
	50	放課後児童クラブ（第6、第7つばきクラブ）
51	放課後児童クラブ（第4すがはらクラブ）	
52	子育て支援センター菅原・発達相談センター	
保健・福祉施設	53	福祉総務課分室（社会福祉協議会）
	54	老人福祉センター椿荘
	55	いきがいセンター矢作
	56	いきがいセンター御経塚
	57	保健センター
行政系施設	58	市役所庁舎
	59	防災コミュニティセンター
	60	第1コミュニティ消防センター
	61	第2コミュニティ消防センター
	62	第3コミュニティ消防防災センター
	63	第4コミュニティ消防防災センター
産業系施設	64	交遊舎
	65	シルバー人材センター
	66	シルバー人材センターワークプラザ
その他	67	北口プラザ

第2章 取り組みの方向性

1. 基本方針

本計画では、総合管理計画で定める基本方針「安全・安心で持続可能なまちを次世代に引き継ぐ」の実現を目指すため、人口増加に伴い、人口1人当たりの公共施設の保有量は現状を維持しつつ、定期的な点検と計画的な保全による施設の長寿命化を推進し、サービス（施設の安全性・機能性・快適性の確保）、財政負担（改修、維持管理費用の縮減）の視点から公共施設の最適化を図ります。

なお、将来的に人口が減少に転じる際に、供給（施設保有量）の最適化を図ります。

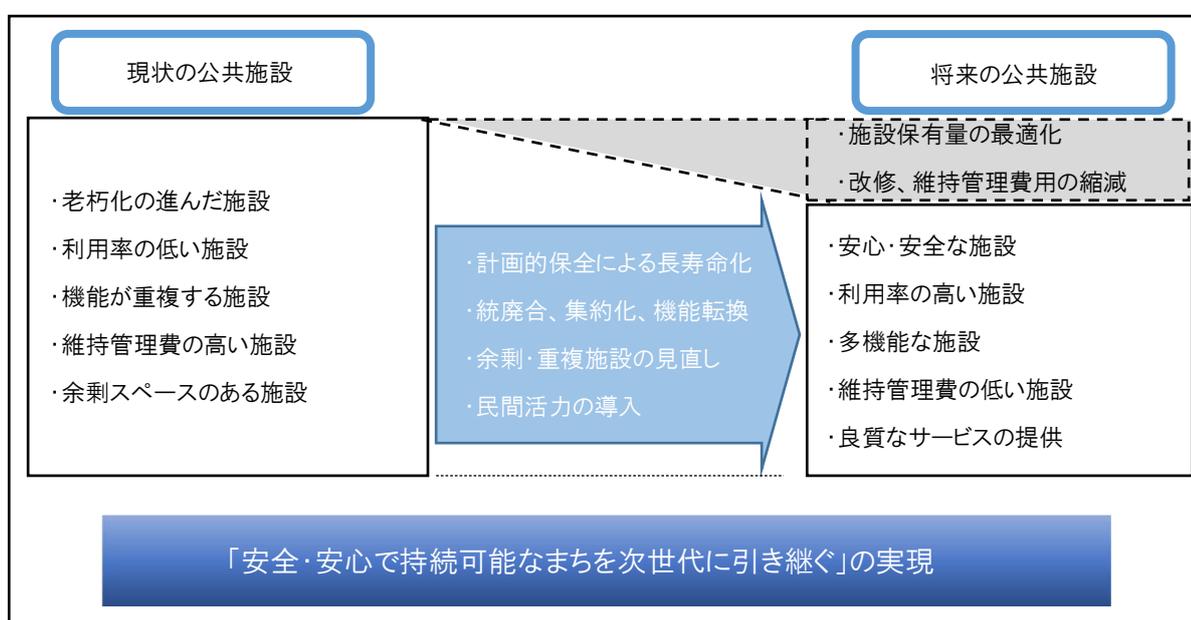


図3 個別施設計画が目指す方向性のイメージ

2. 改修サイクルの考え方

施設を良好な状態で長期的に維持していくとともに、財政負担の低減を図るためには、施設の改修サイクルの設定が重要となります。適切な周期で計画的に改修することで、重大な機能損失や劣化進行による改修費の増加を防ぐとともに、更新時期を延伸し施設を長期的に使用することで改修・更新費用の縮減を図ることが可能となります。

改修サイクルを設定する上で、利用・目的の用途に耐えうる年数を示す「耐用年数」を考慮する必要があります。耐用年数については、次のように様々な評価基準がありますが、老朽化に伴い、これらを総合的に評価して設定する耐用年数が「目標耐用年数」となります。

年数：長 ↑ 年数：短	物理的耐用年数	建物躯体や構成材が物理的あるいは化学的原因により劣化し、要求される限界性能を下回る年数。
	経済的耐用年数	継続使用するための補修・修繕費その他費用が、改築費用を上回る年数。
	法定耐用年数	固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた年数。
	機能的耐用年数	使用目的が当初の計画から変更したり、建築技術の革新や社会的要求が向上して陳腐化する年数。

本計画では、「建築物の耐久計画に対する考え方」（（社）日本建築学会）で示される目標耐用年数の設定例や「平成 31 年版建築物のライフサイクルコスト」（（一財）建築保全センター）における部位ごとの改修周期の設定例を参考に、次のとおり改修サイクルを設定します。

- ① 構造ごとに次のとおり目標耐用年数を定め、当該年数以上施設を使用することを目指します。

鉄筋コンクリート造（RC） 鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC）	鉄骨造（S） 木造（W）
80年	60年

- ② 大規模改修（建物性能の維持向上や劣化軽減のため実施する屋根、外壁、設備等建物の主要部の一体的な改修をいいます。）を、概ね 20 年周期で実施することを想定します。

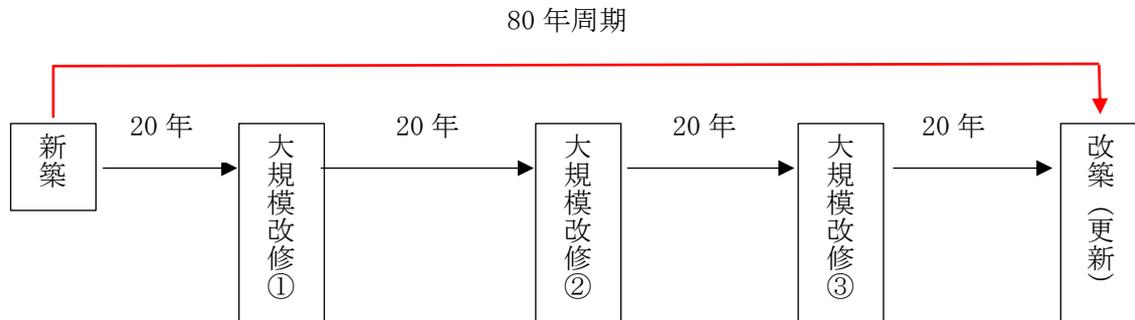


図4 施設の改修サイクルのイメージ（RC、SRC）

3. 施設整備の方向性（優先順位）の考え方

施設の改修・更新には多額の費用を要することとなることから、施設の特長や劣化状況、今後の利用状況、財政負担等を考慮し、計画的に実施する必要があります。本計画では、次の基準で公共施設の方向性（優先順位）を検討することで、公共施設の質と量の最適化を図っていきます。

- ① 施設を利用する市民の安全性・快適性を第一に考え、老朽化度合いや定期点検の結果に基づいて、緊急性の高い施設を優先して対応するとともに、財政負担の平準化を図り施設の維持管理を円滑に進めます。

- ② 法律等で義務付けられている必要不可欠な業務を行う施設（行政施設、学校施設等）の維持を優先します。
- ③ 市民生活を営む上で必要性の高い施設は、既存施設の大規模改修・長寿命化や他の施設への機能移転により、機能維持を図ります。
- ④ 代替機能の確保が難しい施設は、計画的な保全を行い、老朽化している場合は大規模改修・長寿命化を実施します。
- ⑤ 利用の低下が見込まれる際には施設の複合化や統廃合を図ります。
- ⑥ 施設を更新する場合は、面積縮小や複合施設化を検討し、将来コストの低減を図ります。
- ⑦ 耐用年数の残寿命が短い施設は、安全性や老朽化に対する課題に優先的に対応することで、施設・設備が使用停止となる事態を防止します。
- ⑧ 今後の人口推計や施設の利用状況の変化・劣化状況等を踏まえ、施設分類の枠組みを越えた統廃合や複合化、用途変更を行うことで、市民サービスや利便性をできる限り維持した状態で施設保有量の最適化を図ります。
- ⑨ 野々市市立地適正化計画で定める都市機能誘導区域内に設置されている施設については、当該計画の方針に沿って整備を行うものとします。
- ⑩ 地元町内会や特定の団体等、施設利用者が限定されている施設は、団体への売却、譲渡を検討します。
- ⑪ 民間委託やPPP／PFI等、民間活力の導入による施設整備・管理を検討します。
- ⑫ 石川中央都市圏公共施設等総合管理広域連携推進計画（令和2年3月策定）に基づき、圏域市町における施設の相互利用を図ります。

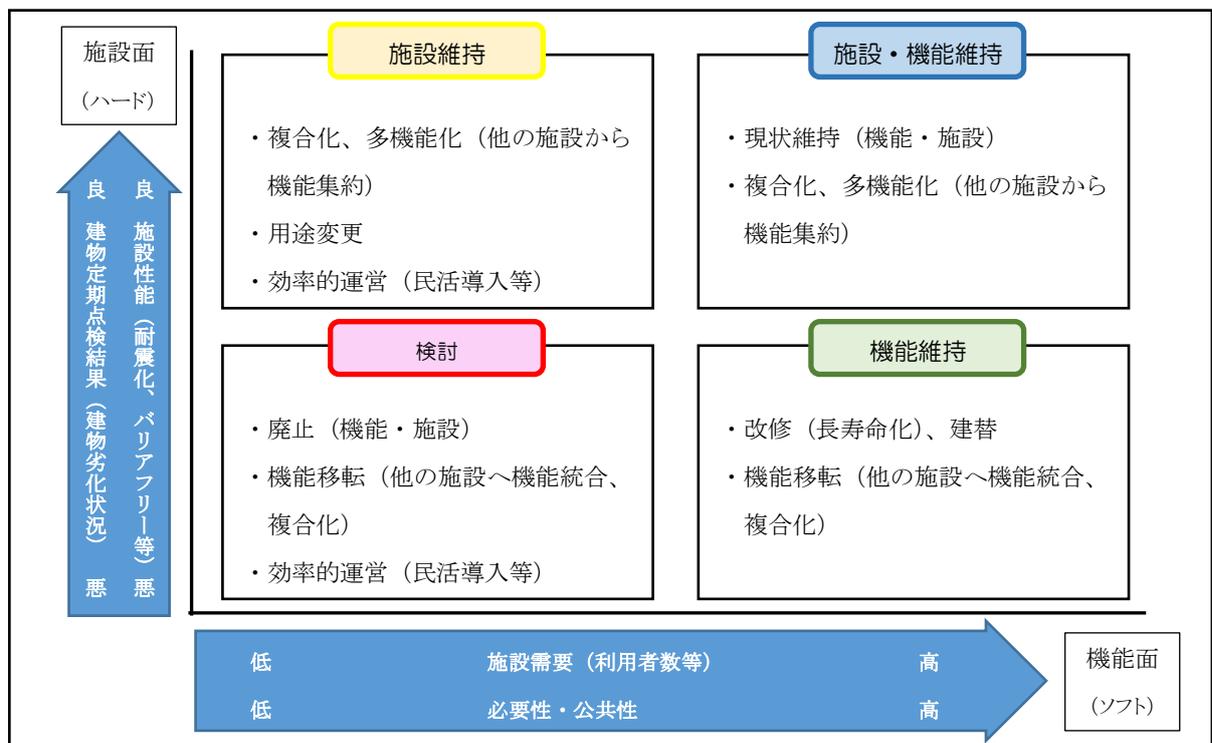


図5 施設性能や需要と施設整備の関係性

4. 施設整備の方向性の整理

「3. 施設整備の方向性（優先順位）の考え方」に基づき、個別の施設について、次の手順で施設整備の方向性を整理します。

①行政サービスの必要性

- ・法令、制度の観点から必ず本市が運営すべき施設（本市が提供すべきサービス）ではない。
- ・既に設置目的を達成している。
- ・市民の安全安心の確保等、市民生活を営むうえで必要性が高い施設ではない。
- ・一部の者に利用が限定されている。

いいえ

②施設の利用状況

- ・利用率が低い。
- ・他の用途に転用できる余裕スペースがある。
- ・機能の重複する施設がある。

いいえ

③今後の需要状況

- ・人口動態や人口構成の変化による今後の利用需要の動向

- ・増加傾向
- ・現状維持

- ・減少傾向

- ・適切な維持管理・保全
- ・大規模改修（長寿命化）の検討

- ・施設の統合、複合化を検討
- ・他の用途への変更を検討
- ・今後の施設配置の在り方を検討

④総合的判断

- ・本市の政策や他の計画との整合性、施設の老朽化具合、財政負担等を勘案

2つの視点で整理

施設の方向性

評価結果	主な取り組み手法
維持	現状維持
改善	大規模改修、耐震工事、更新等
検討	統廃合、複合化、用途変更等
廃止	譲渡、解体、残施設の活用等

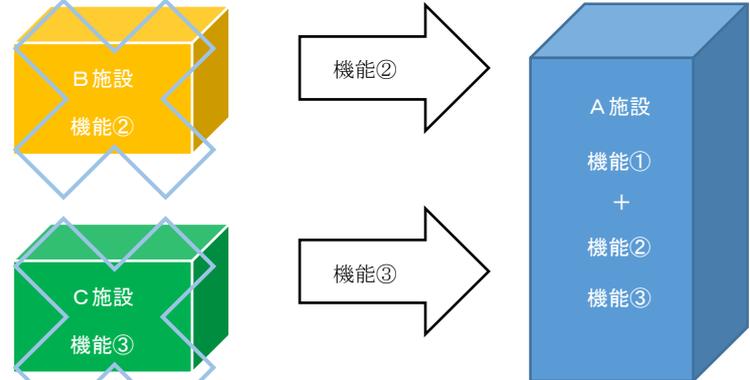
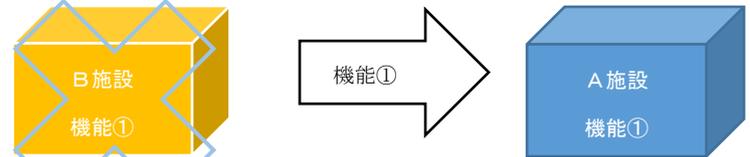
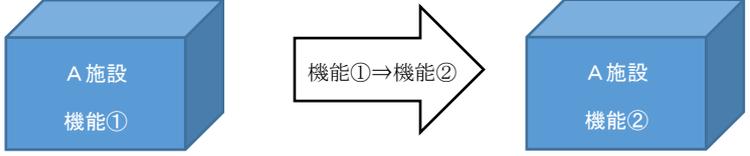
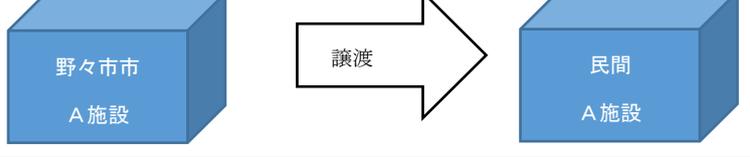
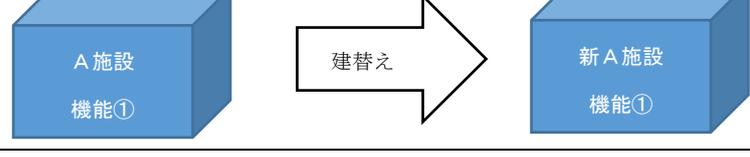
機能の方向性

評価結果	主な取り組み手法
維持	現状維持
改善	
検討	統廃合、複合化、機能移転 等
廃止	機能の廃止

図6 施設整備の方向性の整理

5. 取り組み方法

「4. 施設整備の方向性の整理」から、主に次の取り組みを実施します。

取り組み方法	取り組みのイメージ
<p>①大規模改修（長寿命化）</p> <p>耐用年数を超えて使用できるよう大規模改修する。</p>	
<p>②複合化</p> <p>1つの施設に異なる複数の機能を保有させることにより、運用や維持管理の効率化を図る。</p>	 <p>※B施設、C施設は用途変更又は廃止する。</p>
<p>③統廃合</p> <p>同じ機能の施設を統合し、施設保有量の最適化を図る。</p>	 <p>※B施設は用途変更又は廃止する。</p>
<p>④用途変更</p> <p>現在の機能を廃止し、別の機能を保有させる。</p>	
<p>⑤譲渡</p> <p>地域や民間に現状で譲渡する。</p>	
<p>⑥更新</p> <p>老朽化が進んだ施設を建替える。</p>	

第3章 各公共施設の計画

1. 概要

本計画では、施設毎に「施設」と「機能」の両面から方向性を定めるとともに、改修等のスケジュール及び事業費を示しています。ここでは全施設の集約結果を記載しています。

なお、施設毎の詳細については、本計画19ページ以降に記載しています。

(1) 方向性別の施設数

方向性集計表

		機能の方向性				
		維持	改善	検討	廃止	
施設の方向性	維持	20	—			①現状維持
	改善	36	—			②改善（改修）
	検討	1	—	7	1	③在り方検討
	廃止	1	—		1	④廃止

説明

区分	方針	施設数	主な施設
①現状維持	現状の施設、機能のまま引き続き使用します。	20	にぎわいの里ののいちカミーノ、富奥防災コミュニティセンター、市民体育館等
②改善（改修）	施設の機能を保持しつつ、施設の老朽化等に対応するため必要な改修を行います。	36	文化会館、スポーツランド（プール）、御園小学校、中学校給食センター、市役所庁舎等
③在り方検討	施設の移転や活用方法について検討します。方向性が定まるまでの間は原則として改修は行いません。	9	中央保育園、あすなろ保育園、旧栗田保育園、本町児童館、子育て支援センター菅原・発達相談センター、福祉総務課分室（社会福祉協議会）、いきがいセンター矢作、交遊舎、北口プラザ
④廃止	市から他団体に施設を譲渡します。	2	はくさん保育園、防災コミュニティセンター

※参考 施設類型別 方向性集計表

1. 市民文化系施設

		機能の方向性			
		維持	改善	検討	廃止
施設の方向性	維持	6	—		
	改善	1	—		
	検討		—		
	廃止		—		

2. 社会教育系施設

		機能の方向性			
		維持	改善	検討	廃止
施設の方向性	維持	2	—		
	改善	1	—		
	検討		—		
	廃止		—		

3. スポーツ・レクリエーション系施設

		機能の方向性			
		維持	改善	検討	廃止
施設の方向性	維持	3	—		
	改善	1 1	—		
	検討		—		
	廃止		—		

4. 学校教育系施設

		機能の方向性			
		維持	改善	検討	廃止
施設の方向性	維持		—		
	改善	1 0	—		
	検討		—		
	廃止		—		

5. 子育て支援施設

		機能の方向性			
		維持	改善	検討	廃止
施設の方向性	維持	7	—		
	改善	5	—		
	検討		—	4	1
	廃止	1	—		

6. 保健・福祉施設

		機能の方向性			
		維持	改善	検討	廃止
施設の方向性	維持		—		
	改善	3	—		
	検討	1	—	1	
	廃止		—		

7. 行政系施設

		機能の方向性			
		維持	改善	検討	廃止
施設の方向性	維持	2	—		
	改善	3	—		
	検討		—		
	廃止		—		1

8. 産業系施設

		機能の方向性			
		維持	改善	検討	廃止
施設の方向性	維持		—		
	改善	2	—		
	検討		—	1	
	廃止		—		

9. その他

		機能の方向性			
		維持	改善	検討	廃止
施設の方向性	維持		—		
	改善		—		
	検討		—	1	
	廃止		—		

スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))

No.	施設類型	施設名称	構造 (主要部)	延床 面積 (㎡)	建築年度	施設の 方向性	機能の 方向性	本計画期間												今後の見込 (参考)								
								前期						後期														
								2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	
R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22									
21	スポーツ・レクリエーション系施設	野々市中央公園運動広場	-	-	1980	改善	維持	・グラウンド改修、ナイター照明改修																				
								39,000						10,000														
22		押野中央公園運動広場	-	-	1986	改善	維持	・グラウンド改修																				
								7,000																				
23		野々市中央公園テニスコート	-	-	1980	改善	維持	・ナイター照明改修 ・テニスコート改修(部分改修)												・テニスコート改修								
								15,000						40,000														
24		相撲場	S	116.00	1988	改善	維持	・外部塗装																				
								3,000																				
25		学校教育系施設	野々市小学校	RC	10,305.00	2010	改善	維持	・設備改修(照明) ・校舎増築の検討 ・PFI事業期間の満了(2025年度)												・設備改修(空調) ・大規模改修							
									3,000						140,000						866,000							
26	御園小学校		RC	7,207.00	1978	改善 (大規模改修)	維持	・設備改修(照明)												・大規模改修(長寿命化)								
								9,000						1,510,000														
27	菅原小学校		RC	7,494.00	1980	改善	維持	・設備改修(照明)												・大規模改修(長寿命化)								
								9,000												1,574,000								
28	富陽小学校		RC	10,512.00	1981	改善	維持	・設備改修(照明、空調)												・プール改修、設備改修(空調) ・大規模改修(長寿命化)								
								26,000						158,000						2,208,000								
29	館野小学校		RC	7,372.00	1983	改善	維持	・設備改修(空調)、教室床改修、外構改修(カラーアスファルト)																				
								20,000																				
30	野々市中学校	RC	10,203.00	1974	改善	維持	・東校舎改修(普通教室化)、設備改修(空調、照明、体育館設備)												・グラウンド改修 ・大規模改修(長寿命化)									
							76,000						19,000						2,143,000									

スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))

No.	施設類型	施設名称	構造 (主要部)	延床 面積 (㎡)	建築年度	施設の 方向性	機能の 方向性	本計画期間												今後の見込 (参考)									
								前期					後期																
								2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040		
R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22										
31		布水中学校	RC	9,942.00	1984	改善 (増築)	維持	・校舎増築、グラウンド改修					・設備改修(空調)、プール改修																
								569,000					88,000					2,088,000											
32	学校教育系 施設	小学校 給食センター	RC	1,830.00	2014	改善	維持	・内部床改修、設備改修(給湯)					・設備改修(空調) ・PFI事業期間の満了(2029年度)					・大規模改修											
								12,000					4,000					154,000											
33		中学校 給食センター	RC	1,399.00	2002	改善 (大規模改修)	維持	・設備改修(空調)、大規模改修(外壁改修、屋上防水、空調、厨房機器等)					・設備改修(空調)、大規模改修(外壁改修、屋上防水、空調、厨房機器等) ・PFI事業期間の満了(2029年度)																
								129,000					81,000																
34		教育センター	RC	644.26	1992	改善	維持	・外壁改修、屋上防水改修、設備改修(空調、エレベータ設置)、開口部改修(窓)					・設備改修(照明) ・開口部改修(窓)					・大規模改修											
								42,000					8,000					55,000											
35		中央保育園	RC	1,448.15	1976	検討	検討	・施設の在り方の検討(閉園、民営化を含む) ・屋上防水改修																					
								2,000																					
36		富奥保育園	W	821.97	1991	改善 (大規模改修)	維持	・大規模改修(外壁、屋根防水、内部仕上げ等)、設備改修(トイレ設備)、遊具新設																					
								34,000																					
37	子育て支援 施設	押野保育園・ 子育て支援 センター	S	1,296.79	1998	改善 (大規模改修)	維持	・設備改修(トイレ設備、ボイラー)、遊具新設					・大規模改修(外壁、屋根防水、内部仕上げ等)																
								7,000					30,000																
38		御経塚保育園	W	845.44	1994	改善 (大規模改修)	維持	・大規模改修(外壁、屋根防水、内部仕上げ等)、設備改修(トイレ設備)																					
								32,000																					
39		あすなる保育園	RC	794.79	1978	検討	廃止	・閉園(2023年度) ・閉園後の施設活用の検討																					
40		旧栗田保育園	RC	1,143.85	1975	検討	検討	・施設活用の検討																					

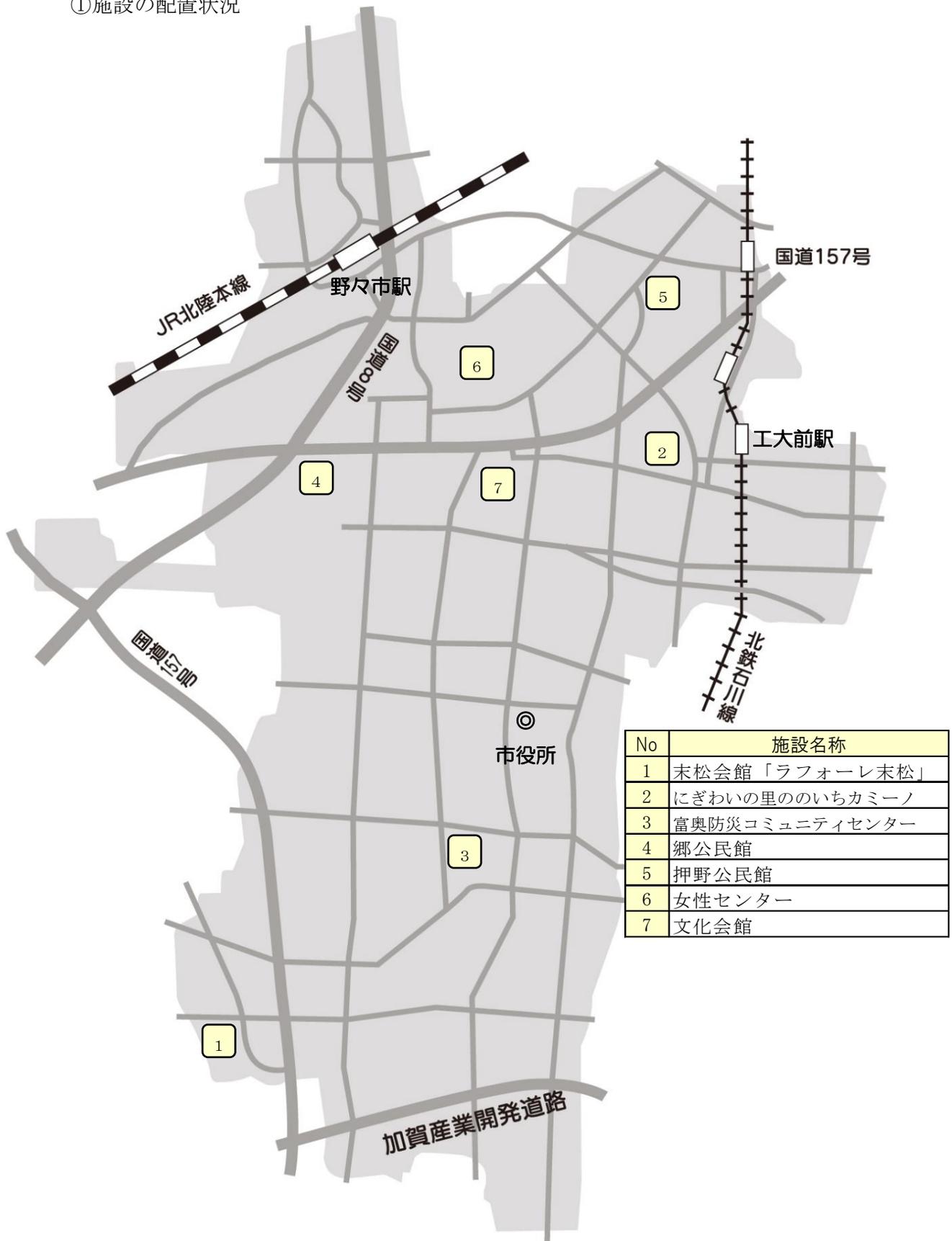
スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))

No.	施設類型	施設名称	構造 (主要部)	延床 面積 (㎡)	建築年度	施設の 方向性	機能の 方向性	本計画期間												今後の見込 (参考)																			
								前期					後期							2031		2032		2033		2034		2035		2036		2037		2038		2039		2040	
								2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22		
41	子育て支援 施設	はくさん保育園	S	1,865.88	2003	譲渡	維持	・運営事業者への 譲渡の検討																															
42		中央児童館	RC	418.56	1981	改善	維持	屋上防水改修、外 壁改修、内装改修 等												・大規模改修 (長寿命化)																			
									18,000												88,000																		
43		本町児童館	RC	192.26	1982	検討	検討	・施設の在り方の 検討(機能の統廃 合、民営化を含 む)																															
44		押野児童館	S	211.30	1998	改善 (大規模 改修)	維持	・設備改修(トイ レ設備、照明)					・大規模改修(外 壁、屋根防水、内 部仕上げ等)																										
									4,000					18,000																									
45		つばきの郷 児童館	S	527.66	2011	維持	維持													・大規模改修																			
																					45,000																		
46		放課後児童 クラブ (第1・2・ 3・4つばき クラブ)	S	406.42	2008	維持	維持													・大規模改修																			
																					35,000																		
47	放課後児童 クラブ (第5つばき クラブ)	S	147.59	2016	維持	維持																																	
48	放課後児童 クラブ (第1・2・3 すがはら クラブ)	S	392.00	2016	維持	維持																																	
49	放課後児童 クラブ (こうさぎ クラブ)	S	121.56	2002	維持	維持													・大規模改修																				
																				11,000																			
50	放課後児童 クラブ (第6、第7 つばきクラブ)	S	296.81	2018	維持	維持																																	

2. 施設類型別の計画

(1) 市民文化系施設

①施設の配置状況



②施設別状況

No	施設名称	構造 (主要部)	延床面積 (㎡)	建築 年度	経過 年数	法定 耐用 年数	耐震性
1	末松会館「ラフォーレ末松」	S	433.70	1997	22	34	新耐震
2	にぎわいの里ののいちカミーノ	S	3,132.56	2018	1	38	新耐震
3	富奥防災コミュニティセンター	RC	1,489.80	2014	5	47	新耐震
4	郷公民館	RC	820.40	1989	30	50	新耐震
5	押野公民館	RC	709.58	1985	34	50	新耐震
6	女性センター	RC	629.39	1982	37	47	新耐震
7	文化会館	RC	5,654.77	1988	31	50	新耐震

③施設の利用状況及び維持管理に係る経費

No	施設名称	施設利用状況				2019年度 使用料等の 収入 (千円)	2019年度 維持管理に 係る経費 (千円)
		指標	2017 年度	2018 年度	2019 年度		
1	末松会館 「ラフォーレ末松」	末松町内人口(人)	691	693	700	0	0
2	にぎわいの里 ののいちカミーノ	年間利用者数(人)	—	—	156,260	2,270	58,303
3	富奥防災コミュニテイ センター	年間利用者数(人)	30,868	28,987	23,697	202	7,833
4	郷公民館	年間利用者数(人)	12,042	12,251	9,963	46	4,113
5	押野公民館	年間利用者数(人)	11,441	8,891	10,192	29	4,104
6	女性センター	年間利用者数(人)	15,157	13,574	15,595	119	3,532
7	文化会館	年間利用者数(人)	111,327	129,025	81,572	531	26,090

④施設毎の方向性、基本方針、改修等の内容及び事業費

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針			
1	末松会館 「ラフォーレ 末松」	維持	維持	土地改良事業により設置し、末松町内会が町内会館として使用しており、施設の維持管理に係る経費は、末松町内会が負担している。そのため、現状のとおり維持していく。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025 年度)		後期(2026~2030 年度)	
				—		—	
				—		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針			
2	にぎわいの里 ののいち カミーノ	維持	維持	市のにぎわい創出の拠点として、今後も適切に維持管理を行っていく。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025 年度)		後期(2026~2030 年度)	
				—		・PFI 事業期間の満了 (2028 年度)	
				—		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針			
3	富奥防災 コミュニティ センター	維持	維持	防災拠点として重要な役割を果たしており、今後も適切に維持管理を行っていく。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025 年度)		後期(2026~2030 年度)	
				—		—	
				—		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
4	郷公民館	維持	維持	郷地区の地区公民館として、地区の行事や地域の親睦を深めるなどの重要な役割を果たしており、今後も適切に維持管理を行っていく。	
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))	
				前期(2021~2025年度)	後期(2026~2030年度)
				—	—
				—	—

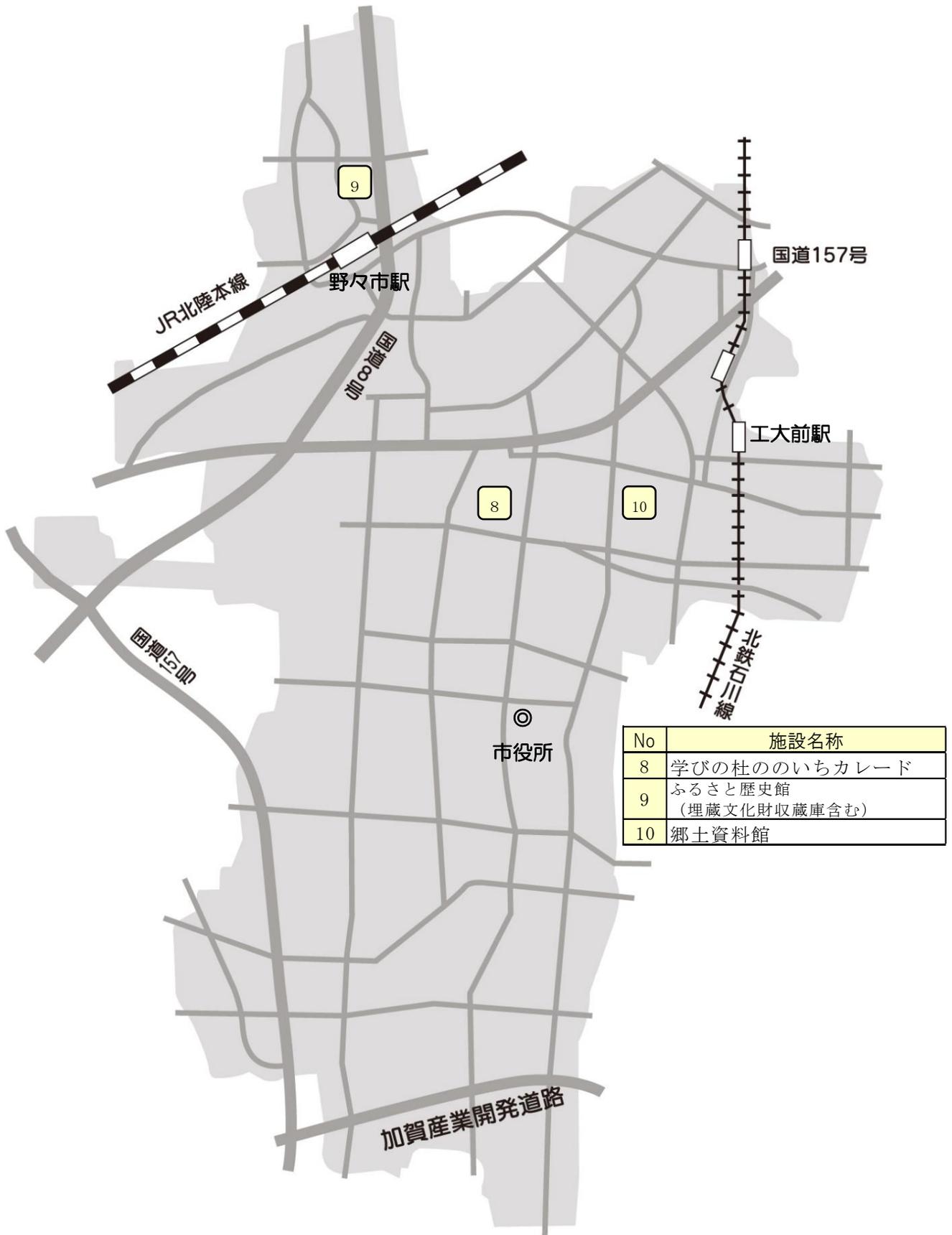
No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
5	押野公民館	維持	維持	押野地区の地区公民館として、地区の行事や地域の親睦を深めるなどの重要な役割を果たしており、今後も適切に維持管理を行っていく。	
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))	
				前期(2021~2025年度)	後期(2026~2030年度)
				—	—
				—	—

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
6	女性センター	維持	維持	市民の親睦を深めるなどの重要な役割を果たしており、今後も適切に維持管理を行っていく。	
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))	
				前期(2021~2025年度)	後期(2026~2030年度)
				—	—
				—	—

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
7	文化会館	改善 (大規模改修)	維持	芸術文化活動の拠点としてホールや会議室等を有する施設である。今後、既存不適格部位（吊り天井）の改修を行い、施設の安全性の向上を図る。また、築30年以上を経過し、設備全般の老朽化が進んでいることから、これらの改修を進める。	
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))	
				前期(2021～2025年度)	後期(2026～2030年度)
				・天井改修、屋上防水、設備改修（調光、音響、電気、電話等）	・設備改修（空調、照明卓、防災関係、電気等）、外壁改修
				415,000	700,000

(2) 社会教育系施設

①施設の配置状況



②施設別状況

No	施設名称	構造 (主要部)	延床面積 (㎡)	建築 年度	経過 年数	法定 耐用 年数	耐震性
8	学びの杜ののいちカレード	RC	5,695.76	2017	2	50	新耐震
9	ふるさと歴史館 (埋蔵文化財収蔵庫含む)	RC	1,134.23	1992	27	50	新耐震
10	郷土資料館	W	539.08	1994	25	—	旧耐震

※郷土資料館の主要部は、江戸時代後期に建築され、1994年に現在地に移築された旧魚住家住宅（市指定有形文化財）である。そのため、郷土資料館の建築年度は移築年度を表示している。

③施設の利用状況及び維持管理に係る経費

No	施設名称	施設利用状況				2019年度 使用料等の 収入 (千円)	2019年度 維持管理に 係る経費 (千円)
		指標	2017 年度	2018 年度	2019 年度		
8	学びの杜 ののいちカレード	年間利用者数(人)	219,350	502,450	468,474	482	259,461
9	ふるさと歴史館(埋蔵 文化財収蔵庫含む)	年間利用者数(人)	3,676	4,221	3,994	0	2,443
10	郷土資料館	年間利用者数(人)	3,669	3,885	3,608	0	3,742

④施設毎の方向性、基本方針、改修等の内容及び事業費

No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針	
8	学びの杜 ののいち カレード	維持	維持	図書館と市民学習センターの機能を有する複合施設である。 指定管理者による施設管理を、契約に基づき適切に行う。	
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))	
				前期(2021~2025年度)	後期(2026~2030年度)
				—	・PFI 事業期間の満了(2028年度)
				—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
9	ふるさと歴史館 (埋蔵文化財収蔵庫含む)	改善	維持	重要文化財御経塚遺跡及び市内主要遺跡の出土品等の展示と整理作業を行う施設であり、今後も適切に維持管理を行っていく。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・設備改修(空調等)		—	
		4,000		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
10	郷土資料館	維持	維持	市指定有形文化財であり今後も適切に維持管理を行っていく。また、『北国街道まちづくり計画基本構想』に基づき、民間団体委託による維持管理及び運用を図った活用を検討していく。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		—		—	
		—		—	

(3) スポーツ・レクリエーション系施設

①施設の配置状況



②施設別状況

No	施設名称	構造 (主要部)	延床面積 (㎡)	建築 年度	経過 年数	法定 耐用 年数	耐震性
11	市民体育館	SRC	3,525.96	1980	39	47	旧耐震
12	武道館	RC	1,071.86	1978	41	47	旧耐震 (補強済)
13	弓道場	W	162.56	1981	38	22	旧耐震
14	市民野球場	RC	581.79	1986	33	47	新耐震
15	市民野球場 雨天練習場	S	168.00	1987	32	34	新耐震
16	健康広場	S	43.60	1987	32	34	新耐震
17	スポーツセンター	RC	3,830.59	1991	28	47	新耐震
18	スポーツランド(プール)	RC	2,289.94	1991	28	47	新耐震
19	スポーツランド (さわやかホール)	S	1,061.19	1992	27	34	新耐震
20	スポーツランド (テニスコート・クラブハウス)	W	59.62	1997	22	22	新耐震
21	野々市中央公園運動広場	—	—	1980	39	—	—
22	押野中央公園運動広場	—	—	1986	33	—	—
23	野々市中央公園テニスコート	—	—	1980	39	—	—
24	相撲場	S	116.00	1988	31	38	新耐震

③施設の利用状況及び維持管理に係る経費

No	施設名称	施設利用状況				2019年度 使用料等の 収入 (千円)	2019年度 維持管理に 係る経費 (千円)
		指標	2017 年度	2018 年度	2019 年度		
11	市民体育館	年間利用者数(人)	86,939	88,704	80,773	1,348	21,110
12	武道館	年間利用者数(人)	18,083	17,215	14,413	61	1,240
13	弓道場	年間利用者数(人)	5,716	6,095	3,806	0	128
14	市民野球場	年間利用者数(人)	11,499	11,309	11,810	1,081	2,873
15	市民野球場 雨天練習場	年間利用者数(人)	2,135	2,239	1,826	0	0
16	健康広場	年間利用者数(人)	5,172	4,507	5,690	329	453
17	スポーツセンター	年間利用者数(人)	76,638	75,205	72,720	1,421	14,241

No	施設名称	施設利用状況				2019年度 使用料等の 収入 (千円)	2019年度 維持管理に 係る経費 (千円)
		指標	2017 年度	2018 年度	2019 年度		
18	スポーツランド (プール)	年間利用者数(人)	62,290	64,054	62,919	7,062	42,591
19	スポーツランド (さわやかホール)	年間利用者数(人)	16,703	15,762	14,444	286	0
20	スポーツランド (テニスコート・ クラブハウス)	年間利用者数(人)	15,503	14,118	18,332	3,424	368
21	野々市中央公園 運動広場	年間利用者数(人)	13,138	9,314	11,420	439	0
22	押野中央公園 運動広場	年間利用者数(人)	4,304	8,101	6,278	117	0
23	野々市中央公園 テニスコート	年間利用者数(人)	3,636	3,304	3,466	761	0
24	相撲場	年間利用者数(人)	463	475	463	0	264

④施設毎の方向性、基本方針、改修等の内容及び事業費

No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針		
11	市民体育館	維持	維持	現在の機能を保持し、施設の長期的な使用を目指す。また、維持管理業務の効率化及び質の向上のため、包括的業務委託について検討する。		
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))		
				前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)
				—		—
				—		—

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針			
12	武道館	維持	維持	現在の機能を保持し、施設の長期的な使用を目指す。また、維持管理業務の効率化及び質の向上のため、包括的業務委託について検討する。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
				—		—	
				—		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針			
13	弓道場	改善 (耐震工事)	維持	現在の機能を保持し、施設の長期的な使用を目指すため、耐震を含めた改修を行う。また、維持管理業務の効率化及び質の向上のため、包括的業務委託について検討する。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
				—		・射場等改修(耐震改修含)	
				—		18,000	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針			
14	市民野球場	改善 (大規模改修)	維持	経年により、施設の部分的な劣化が進行しているため、これに対応した改修を行い、施設の長期的な使用を目指す。また、維持管理業務の効率化及び質の向上のため、包括的業務委託について検討する。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
				・管理棟改修、バックネット改修		・ナイター照明改修	
				53,000		284,000	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
15	市民野球場 雨天練習場	改善	維持	経年により、施設の部分的な劣化が進行しているため、これに対応した改修を行い、施設の長期的な使用を目指す。また、維持管理業務の効率化及び質の向上のため、包括的業務委託について検討する。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・外壁改修		—	
		6,000		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
16	健康広場	改善	維持	現在の機能を保持し、施設の長期的な使用を目指すため、必要な改修を行う。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・グラウンド改修		—	
		9,000		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
17	スポーツセンター	維持	維持	現在の機能を保持し、施設の長期的な使用を目指す。また、維持管理業務の効率化及び質の向上のため、包括的業務委託について検討する。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		—		—	
		—		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
18	スポーツランド(プール)	改善 (大規模改修)	維持	現在の機能を保持し、施設の長期的な使用を目指すため、大規模改修を行う。また、維持管理業務の効率化及び質の向上のため、包括的業務委託について検討する。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・設備改修(ろ過機)、大規模改修(外壁、天井、内部仕上、照明、給排水等)		・大規模改修(外壁、天井、内部仕上、照明、給排水等)	
		178,000		172,000	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
19	スポーツランド(さわやかホール)	改善 (大規模改修)	維持	現在の機能を保持し、施設の長期的な使用を目指すため、大規模改修を行う。また、維持管理業務の効率化及び質の向上のため、包括的業務委託について検討する。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・外壁改修、設備改修(照明)		・大規模改修(屋上防水、トップライト、内部仕上げ等)	
		20,000		35,000	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
20	スポーツランド(テニスコート・クラブハウス)	改善	維持	現在の機能を保持し、施設の長期的な使用を目指すため、必要な改修を行う。また、維持管理業務の効率化及び質の向上のため、包括的業務委託について検討する。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・外灯改修		・テニスコート改修、クラブハウス改修	
		8,000		83,000	

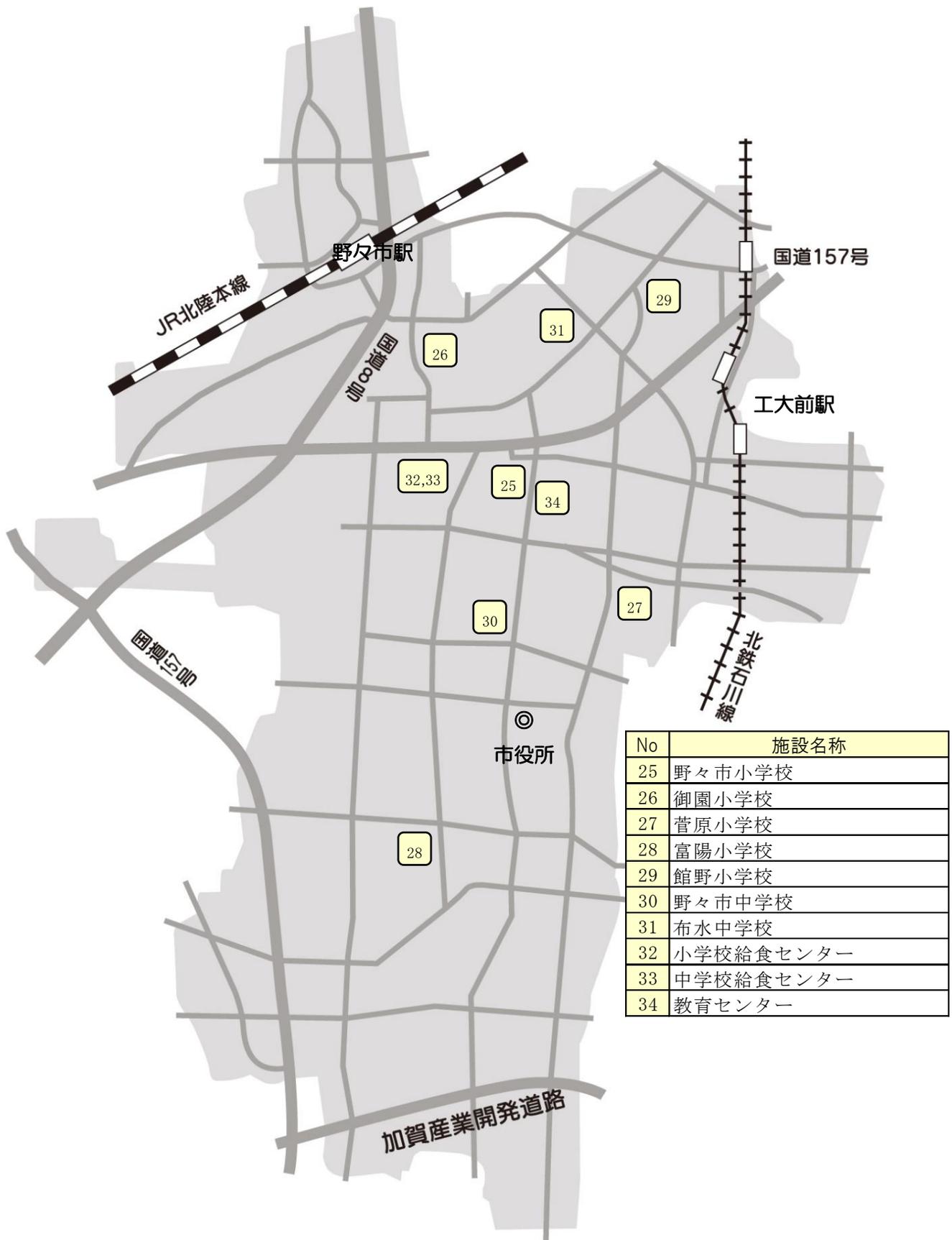
No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
21	野々市 中央公園 運動広場	改善	維持	現在の機能を保持し、施設の長期的な使用を目指すため、必要な改修を行う。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・グラウンド改修、ナイター照明改修		・グラウンド改修	
		39,000		10,000	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
22	押野中央公園 運動広場	改善	維持	現在の機能を保持し、施設の長期的な使用を目指すため、必要な改修を行う。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・グラウンド改修		—	
		7,000		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
23	野々市 中央公園 テニスコート	改善	維持	経年により、施設の部分的な劣化が進行しているため、これに対応した改修を行い、施設の長期的な使用を目指す。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・ナイター照明改修 ・テニスコート改修(部分改修)		・テニスコート改修	
		15,000		40,000	

No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針
24	相撲場	改善	維持	現在の機能を保持し、施設の長期的な使用を目指すため、必要な改修を行う。
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))		
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)
		・外部塗装		—
		3,000		—

(4) 学校教育系施設
①施設の配置状況



②施設別状況

No	施設名称	構造 (主要部)	延床面積 (㎡)	建築 年度	経過 年数	法定 耐用 年数	耐震性
25	野々市小学校	RC	10,305.00	2010	9	47	新耐震
26	御園小学校	RC	7,207.00	1978	41	47	旧耐震 (補強済)
27	菅原小学校	RC	7,494.00	1980	39	47	旧耐震 (補強済)
28	富陽小学校	RC	10,512.00	1981	38	47	新耐震
29	館野小学校	RC	7,372.00	1983	36	47	新耐震
30	野々市中学校	RC	10,203.00	1974	45	47	旧耐震 (補強済)
31	布水中学校	RC	9,942.00	1984	35	47	新耐震
32	小学校給食センター	RC	1,830.00	2014	5	31	新耐震
33	中学校給食センター	RC	1,399.00	2002	17	41	新耐震
34	教育センター	RC	644.26	1992	28	47	新耐震

③施設の利用状況及び維持管理に係る経費

No	施設名称	施設利用状況				2019年度 使用料等の 収入 (千円)	2019年度 維持管理に 係る経費 (千円)
		指標	2017 年度	2018 年度	2019 年度		
25	野々市小学校	児童生徒数(人)	775	822	900	0	35,425
26	御園小学校	児童生徒数(人)	658	654	681	0	13,242
27	菅原小学校	児童生徒数(人)	434	464	459	0	22,794
28	富陽小学校	児童生徒数(人)	952	976	949	0	19,971
29	館野小学校	児童生徒数(人)	415	415	411	0	10,433
30	野々市中学校	児童生徒数(人)	711	724	735	0	20,450
31	布水中学校	児童生徒数(人)	684	657	671	0	18,348
32	小学校 給食センター	配食対象者数(人)	3,425	3,520	3,617	0	141,699
33	中学校 給食センター	配食対象者数(人)	1,486	1,475	1,510	0	80,558

No	施設名称	施設利用状況				2019年度 使用料等の 収入 (千円)	2019年度 維持管理に 係る経費 (千円)
		指標	2017 年度	2018 年度	2019 年度		
34	教育センター	年間相談件数(教育センター、件)	710	501	380	0	2,163
		適応指導教室 通室者数(人)	10	10	19		

④施設毎の方向性、基本方針、改修等の内容及び事業費

No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針			
25	野々市小学校	改善	維持	5つある小学校施設の1つであり、防災拠点施設でもある。今後も適切に維持管理を行っていくとともに、必要な改修を行う。また、児童数が増加傾向にあることから、必要に応じて校舎増築を検討していく。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
				<ul style="list-style-type: none"> 設備改修(照明) 校舎増築の検討 PFI事業期間の満了(2025年度) 		<ul style="list-style-type: none"> 設備改修(空調) 	
				3,000		140,000	

No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針			
26	御園小学校	改善 (大規模 改修)	維持	5つある小学校施設の1つであり、防災拠点施設でもある。過去に大規模改修を行っているが築41年を経過し老朽化が進行しているため、長寿命化改修を行い、施設の長期的な使用を目指す。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
				<ul style="list-style-type: none"> 設備改修(照明) 		<ul style="list-style-type: none"> 大規模改修(長寿命化) 	
				9,000		1,510,000	

No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針			
27	菅原小学校	改善	維持	5つある小学校施設の1つであり、防災拠点施設でもある。今後も適切に維持管理を行っていくとともに、必要な改修を行う。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
				・設備改修(照明)		—	
				9,000		—	

No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針			
28	富陽小学校	改善	維持	5つある小学校施設の1つであり、防災拠点施設でもある。今後も適切に維持管理を行っていくとともに、必要な改修を行う。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
				・設備改修(照明、空調)		・プール改修、設備改修(空調)	
				26,000		158,000	

No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針			
29	館野小学校	改善	維持	5つある小学校施設の1つであり、防災拠点施設でもある。今後も適切に維持管理を行っていくとともに、必要な改修を行う。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
				・設備改修(空調)、教室床改修、外構改修(カラーアスファルト)		—	
				20,000		—	

No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針	
30	野々市中学校	改善	維持	2つある中学校施設の1つであり、防災拠点施設でもある。 今後生徒数が増加し、教室数の不足が見込まれるため、既設校舎の改修を行い教室数の確保を図る。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・東校舎改修(普通教室化)、設備改修(空調、照明、体育館設備)		・グラウンド改修	
		76,000		19,000	

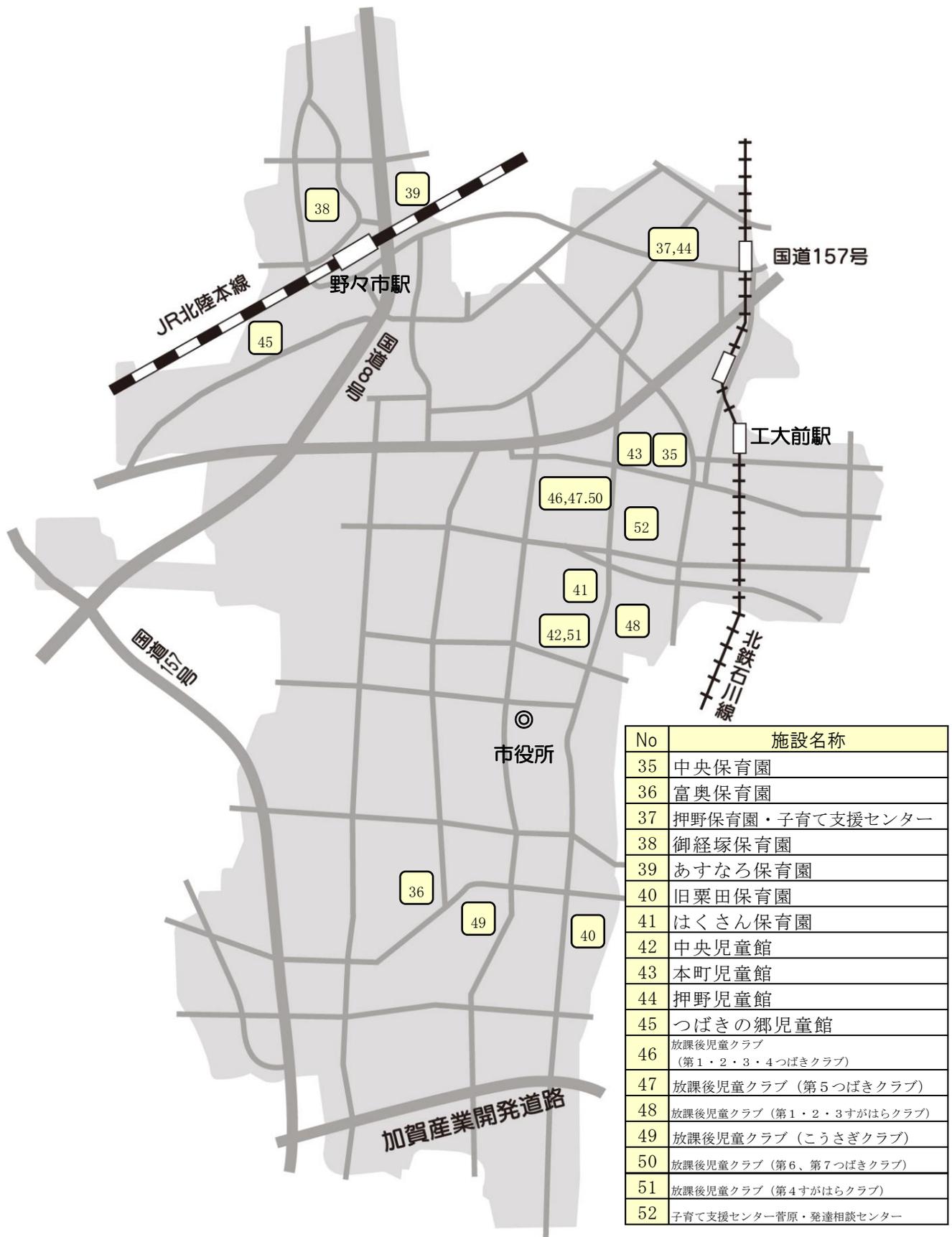
No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針	
31	布水中学校	改善 (増築)	維持	2つある中学校施設の1つであり、防災拠点施設でもある。 今後生徒数が増加し、教室数の不足が見込まれるため、校舎の増築を行い教室数の確保を図る。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・校舎増築、グラウンド改修		・設備改修(空調)、プール改修	
		569,000		80,000	

No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針	
32	小学校 給食センター	改善	維持	安全な学校給食を提供していくため、施設機能の保全に努めながら、今後も適切に維持管理を行っていくとともに、必要な改修を行う。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・内部床改修、設備改修(給湯)		・設備改修(空調) ・PFI事業期間の満了(2029年度)	
		12,000		4,000	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
33	中学校 給食センター	改善 (大規模改修)	維持	安全な学校給食を提供していくため、施設機能の保全に努めながら、今後も適切に維持管理を行っていく。また、築17年を経過し、厨房機器、空調など設備の老朽化が進行しているため大規模改修を行う。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・設備改修(空調)、大規模改修(外壁改修、屋上防水、空調、厨房機器等)		・設備改修(空調)、大規模改修(外壁改修、屋上防水、空調、厨房機器等) ・PFI事業期間の満了(2029年度)	
		129,000		81,000	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
34	教育センター	改善	維持	不登校対策及び教職員研修における本市の拠点施設であり、今後も適切に維持管理を行っていくとともに、必要な改修を行う。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・外壁改修、屋上防水改修、設備改修(空調、エレベータ設置)、開口部改修(窓)		・設備改修(照明) ・開口部改修(窓)	
		42,000		8,000	

(5) 子育て支援施設
①施設の配置状況



②施設別状況

No	施設名称	構造 (主要部)	延床面積 (㎡)	建築 年度	経過 年数	法定 耐用 年数	耐震性
35	中央保育園	RC	1,448.15	1976	43	47	旧耐震
36	富奥保育園	W	821.97	1991	28	22	新耐震
37	押野保育園・子育て支援センター	S	1,296.79	1998	21	34	新耐震
38	御経塚保育園	W	845.44	1994	25	22	新耐震
39	あすなろ保育園	RC	794.79	1978	41	47	旧耐震
40	旧栗田保育園	RC	1,143.85	1975	44	47	旧耐震
41	はくさん保育園	S	1,865.88	2003	16	34	新耐震
42	中央児童館	RC	418.56	1981	38	50	新耐震
43	本町児童館	RC	192.26	1982	37	50	新耐震
44	押野児童館	S	211.30	1998	21	38	新耐震
45	つばきの郷児童館	S	527.66	2011	8	38	新耐震
46	放課後児童クラブ (第1・2・3・4つばきクラブ)	S	406.42	2008	11	30	新耐震
47	放課後児童クラブ (第5つばきクラブ)	S	147.59	2016	3	38	新耐震
48	放課後児童クラブ (第1・2・3すがはらクラブ)	S	392.00	2016	3	34	新耐震
49	放課後児童クラブ (こうさぎクラブ)	S	121.56	2002	17	30	新耐震
50	放課後児童クラブ (第6、第7つばきクラブ)	S	296.81	2018	1	30	新耐震
51	放課後児童クラブ (第4すがはらクラブ)	RC	410.05	1992	27	47	新耐震
52	子育て支援センター菅原・ 発達相談センター	W	699.73	1972	47	22	旧耐震

③施設の利用状況及び維持管理に係る経費

No	施設名称	施設利用状況				2019年度 使用料等の 収入 (千円)	2019年度 維持管理に 係る経費 (千円)
		指標	2017 年度	2018 年度	2019 年度		
35	中央保育園	園児数(人)	31	52	39	0	5,429

No	施設名称	施設利用状況				2019年度 使用料等の 収入 (千円)	2019年度 維持管理に 係る経費 (千円)
		指標	2017 年度	2018 年度	2019 年度		
36	富奥保育園	園児数(人)	96	87	97	0	4,602
37	押野保育園・ 子育て支援 センター	園児数(人)	148	135	143	0	9,167
		年間利用者数(支援 センター、人)	—	—	—		
38	御経塚保育園	園児数(人)	112	113	116	0	7,506
39	あすなろ保育園	園児数(人)	78	79	91	0	5,359
40	旧栗田保育園	—	—	—	—	0	253
41	はくさん保育園	園児数(人)	215	207	220	0	0
		年間利用者数(支援 センター、人)	6,538	5,778	5,228		
42	中央児童館	年間利用者数(人)	22,544	22,272	17,705	0	502
43	本町児童館	年間利用者数(人)	7,390	6,948	6,675	0	1,056
44	押野児童館	年間利用者数(人)	12,467	11,557	14,291	0	260
45	つばきの郷児童館	年間利用者数 (児童館、人)	26,943	26,137	25,810	0	0
		在籍児童数 (学童保育、人)	105	76	99		
46	放課後児童クラブ (第1・2・3・4 つばきクラブ)	在籍児童数(人)	141	59	80	0	0
47	放課後児童クラブ (第5つばきクラブ)	在籍児童数(人)	28	13	20	0	0
48	放課後児童クラブ (第1・2・3 すがはらクラブ)	在籍児童数(人)	179	189	144	0	786
49	放課後児童クラブ (こうさぎクラブ)	在籍児童数(人)	47	49	44	0	0
50	放課後児童クラブ (第6、第7 つばきクラブ)	在籍児童数(人)	—	49	40	0	0

No	施設名称	施設利用状況				2019年度 使用料等の 収入 (千円)	2019年度 維持管理に 係る経費 (千円)
		指標	2017 年度	2018 年度	2019 年度		
51	放課後児童クラブ (第4すがはら クラブ)	在籍児童数(人)	—	—	38	0	1,233
52	子育て支援センター 菅原・発達相談セン ター	年間利用者数(子育 て支援センター、人)	11,988	13,651	13,596	0	2,986
		年間相談件数(発達 相談センター、人)	276	304	443		

④施設毎の方向性、基本方針、改修等の内容及び事業費

No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針		
35	中央保育園	検討	検討	建物の老朽化が進んでおり、改修が必要な箇所はあるが、今後、閉園や民営化を含め検討していくことから、必要最低限の修繕を行う。		
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))		
				前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)
				・施設の在り方の検討(閉園、民営化を含む) ・屋上防水改修		—
				2,000		—

No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針		
36	富奥保育園	改善 (大規模 改修)	維持	市営の保育所であり、今後も適切に維持管理を行っていく。また、築20年以上経過しているため、大規模改修を行う。		
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))		
				前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)
				・大規模改修(外壁、屋根防水、内部仕上げ等)、設備改修(トイレ設備)、遊具新設		—
				34,000		—

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
37	押野保育園・子育て支援センター	改善 (大規模改修)	維持	市営の保育所であり、今後も適切に維持管理を行っていく。 また、築20年以上経過しているため、大規模改修を行う。 押野児童館と併設していることから、駐車場不足が課題となっており、解消に向け検討する。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・設備改修(トイレ設備、ボイラー)、遊具新設		・大規模改修(外壁、屋根防水、内部仕上げ等)	
		7,000		30,000	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
38	御経塚保育園	改善 (大規模改修)	維持	市営の保育所であり、今後も適切に維持管理を行っていく。 また、築20年以上経過しているため、大規模改修を行う。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・大規模改修(外壁、屋根防水、内部仕上げ等)、設備改修(トイレ設備)		—	
		32,000		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
39	あすなる保育園	検討	廃止	2023年度(令和5年度)末で閉園する予定であることから、必要最低限の修繕を行う。 また、閉園後の施設については、他の用途への転用などについて検討していく。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・閉園(2023年度) ・閉園後の施設活用の検討		—	
		—		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
40	旧粟田 保育園	検討	検討	地域からの意見や要望を踏まえ、民間のノウハウを活用するなど跡地利用を検討する。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・施設活用の検討		—	
		—		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
41	はくさん 保育園	廃止 (譲渡)	維持	公設民営で幼保連携認定こども園を運営しており、施設管理については運営事業者が行っている。 他の用途で利用することは想定していないことから、運営事業者への譲渡を検討する。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・運営事業者への譲渡の検討		—	
		—		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
42	中央児童館	改善	維持	市内の児童館の中心的役割を担う施設である。 老人福祉センター椿荘と併設しており、子どもと高齢者の交流の場にもなっていることから、今後も適切に維持管理を行っていく。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		屋上防水改修、外壁改修、内装改修等		—	
		18,000		—	

No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針			
43	本町児童館	検討	検討	本町地区における未就学児親子や児童・生徒の居場所として、また、気軽に相談できる場としての役割を担っているが、駐車場が少なく出入りがしにくいなどの課題がある。また、老朽化が進んでいることから、機能の統廃合や民営化を含め本町地区における児童館の在り方について検討していく。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025 年度)		後期(2026~2030 年度)	
				・施設の在り方の検討(機能の統廃合、民営化を含む)		—	
				—		—	

No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針			
44	押野児童館	改善 (大規模 改修)	維持	今後も適切に維持管理を行っていく。築20年以上経過しているため、大規模改修を行う。押野保育園と併設していることから、駐車場不足が課題となっており、解消に向け検討する。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025 年度)		後期(2026~2030 年度)	
				・設備改修(トイレ設備、照明)		・大規模改修(外壁、屋根防水、内部仕上げ等)	
				4,000		18,000	

No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針			
45	つばきの郷 児童館	維持	維持	公設民営の児童館であり、放課後児童クラブも行っている。民間運営団体と協議のうえ、今後も適切に維持管理を行っていく。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025 年度)		後期(2026~2030 年度)	
				—		—	
				—		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
46	放課後児童クラブ (第1・2・3・4つばきクラブ)	維持	維持	公設民営の施設である。民間運営団体と協議のうえ、今後も適切に維持管理を行っていく。	
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))	
				前期(2021~2025年度)	後期(2026~2030年度)
				—	—
				—	—

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
47	放課後児童クラブ (第5つばきクラブ)	維持	維持	公設民営の施設である。民間運営団体と協議のうえ、今後も適切に維持管理を行っていく。	
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))	
				前期(2021~2025年度)	後期(2026~2030年度)
				—	—
				—	—

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
48	放課後児童クラブ (第1・2・3すがはらクラブ)	維持	維持	公設民営の施設である。保護者らが組織する運営団体と協議のうえ、今後も適切に維持管理を行っていく。	
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))	
				前期(2021~2025年度)	後期(2026~2030年度)
				—	—
				—	—

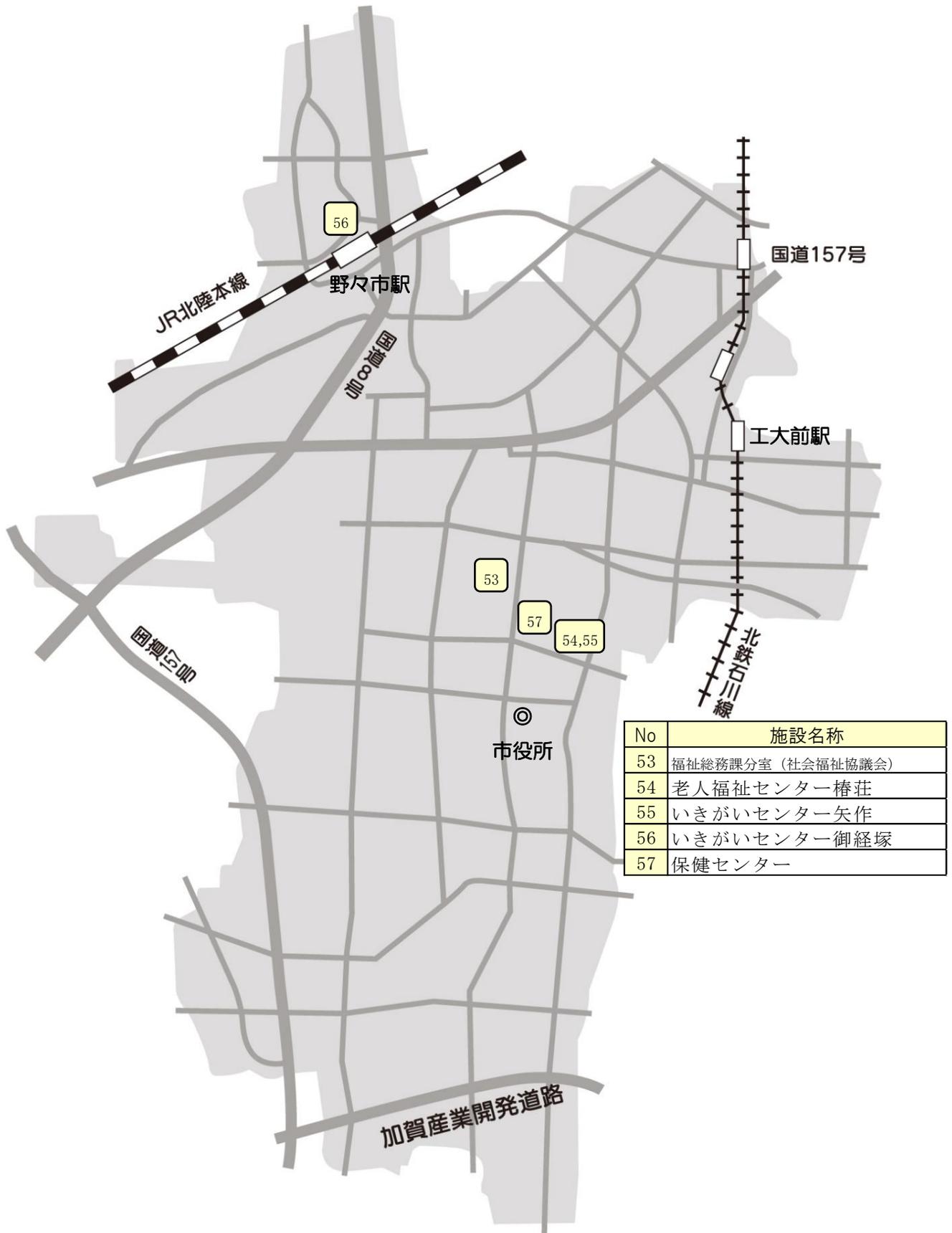
No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
49	放課後児童クラブ (こうさぎクラブ)	維持	維持	公設民営の施設である。保護者らが組織する運営団体と協議のうえ、今後も適切に維持管理を行っていく。	
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))	
				前期(2021~2025年度)	後期(2026~2030年度)
				—	—
				—	—

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
50	放課後児童クラブ (第6、第7つばきクラブ)	維持	維持	公設民営の施設である。民間運営団体と協議のうえ、今後も適切に維持管理を行っていく。	
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))	
				前期(2021~2025年度)	後期(2026~2030年度)
				—	—
				—	—

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
51	放課後児童クラブ (第4すがはらクラブ)	維持	維持	旧デイサービスセンターを活用した公設民営の施設である。保護者らが組織する運営団体と協議のうえ、今後も適切に維持管理を行っていく。	
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))	
				前期(2021~2025年度)	後期(2026~2030年度)
				—	—
				—	—

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針			
52	子育て支援センター 菅原・ 発達相談センター	検討	検討 (移転)	未就園児を中心とした子育て支援施設として中心的役割を果たしている。 建物の劣化が進んでいることから、他の市有施設等への移転を検討する。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025 年度)		後期(2026~2030 年度)	
				・機能移転の検討		—	
				—		—	

(6) 保健・福祉施設
①施設の配置状況



②施設別状況

No	施設名称	構造 (主要部)	延床面積 (㎡)	建築 年度	経過 年数	法定 耐用 年数	耐震性
53	福祉総務課分室(社会福祉協議会)	RC	202.50	1979	40	50	旧耐震
54	老人福祉センター椿荘	RC	1,065.64	1981	38	50	新耐震
55	いきがいセンター矢作	W	215.80	2001	18	22	新耐震
56	いきがいセンター御経塚	W	244.28	2002	17	22	新耐震
57	保健センター	RC	1,341.95	1988	31	47	新耐震

③施設の利用状況及び維持管理に係る経費

No	施設名称	施設利用状況				2019年度 使用料等の 収入 (千円)	2019年度 維持管理に 係る経費 (千円)
		指標	2017 年度	2018 年度	2019 年度		
53	福祉総務課分室 (社会福祉協議会)	—	—	—	—	0	867
54	老人福祉センター 椿荘	年間利用者数(人)	31,152	31,402	30,342	22	23,035
55	いきがいセンター 矢作	年間利用者数(人)	1,399	1,499	1,466	1,176	11,719
56	いきがいセンター 御経塚	年間利用者数(人)	1,722	1,820	1,583	1,254	11,226
57	保健センター	年間利用者数(人)	26,366	25,580	26,116	0	8,008

④施設毎の方向性、基本方針、改修等の内容及び事業費

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
53	福祉総務課 分室 (社会福祉協議会)	検討	維持	市社会福祉協議会の事務所として使用しているが、建物の老朽化が進み、事務所としても狭い状況である。市社会福祉協議会と協議し、今後の施設の在り方を検討する。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・市社会福祉協議会との協議		—	
		—		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
54	老人福祉センター 椿荘	改善	維持	高齢者の集いの場所として定着している施設の一つである。児童館も併設されていることから、開設当初から高齢者と子どもが定期的に交流を深めており、今後も適切に維持管理を行っていく。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・屋根、外壁改修、設備改修(給湯)		・設備改修(空調)	
		72,000		19,000	

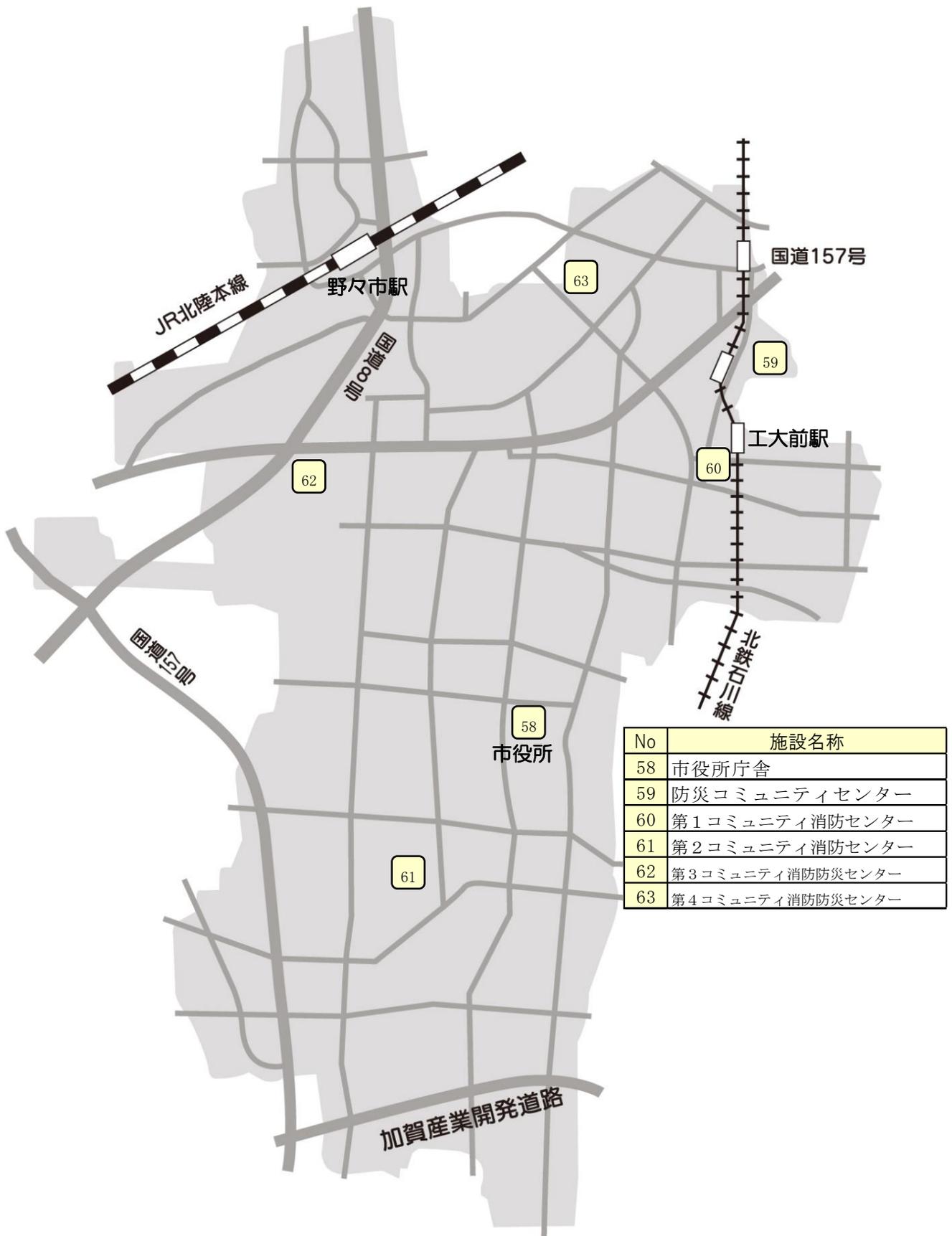
No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
55	いきがいセンター 矢作	検討	検討	同種のサービスを提供するいきがいセンター御経塚への統合を検討する。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・機能統合の検討		—	
		—		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
56	いきがいセンター 御経塚	改善 (大規模改修)	維持	高齢者の増加に伴いフレイル（要介護状態に至る前段階の虚弱な状態）状態の高齢者の増加も見込まれることから、介護予防に取り組むため今後も適切に維持管理を行っていく。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021～2025年度)		後期(2026～2030年度)	
		—		・大規模改修（屋根、外壁改修、設備改修（空調、給湯等）	
		—		22,000	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
57	保健センター	改善	維持	各種健診や健康相談などの保健サービスを行う保健事業拠点施設であり、今後も適切に維持管理を行っていく。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021～2025年度)		後期(2026～2030年度)	
		・内装改修（床）		・開口部改修（窓）	
		2,000		3,000	

(7) 行政系施設

①施設の配置状況



②施設別状況

No	施設名称	構造 (主要部)	延床面積 (㎡)	建築 年度	経過 年数	法定 耐用 年数	耐震性
58	市役所庁舎	SRC	14,174.35	2004	15	50	新耐震
59	防災コミュニティセンター	S	323.80	2001	18	34	新耐震
60	第1コミュニティ消防センター	S	269.29	1997	22	34	新耐震
61	第2コミュニティ消防センター	S	159.00	1994	25	34	新耐震
62	第3コミュニティ消防防災センター	W	208.00	2016	3	24	新耐震
63	第4コミュニティ消防防災センター	S	207.94	2010	9	34	新耐震

③施設の利用状況及び維持管理に係る経費

No	施設名称	施設利用状況				2019年度 使用料等の 収入 (千円)	2019年度 維持管理に 係る経費 (千円)
		指標	2017 年度	2018 年度	2019 年度		
58	市役所庁舎	年間利用者数 (庁舎、人)	73,508	69,408	68,516	22,736	89,155
		年間利用者数 (情報交流館、人)	70,767	64,785	91,680		
59	防災コミュニティ センター	貸館数(本町1丁目 町内会以外、回)	7	1	1	253	498
		本町1丁目町内会 利用数(回)	81	72	55		
		自主避難所 開設数(回)	0	1	1		
60	第1コミュニティ 消防センター	第1分団所属 消防団員数(人)	28	30	28	0	1,746
		第5分団所属 消防団員数(人)	14	12	12		
61	第2コミュニティ 消防センター	第2分団所属 消防団員数(人)	25	25	26	0	582
62	第3コミュニティ 消防防災センター	第3分団所属 消防団員数(人)	22	23	22	0	161
63	第4コミュニティ 消防防災センター	第4分団所属 消防団員数(人)	25	25	26	0	224

④施設毎の方向性、基本方針、改修等の内容及び事業費

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針			
58	市役所庁舎	改善	維持	行政・防災拠点施設であり、本市の中心的な施設である。今後も適切に維持管理を行っていくとともに設備の老朽化に対応した改修を行う。また、築20年経過後に大規模改修を検討する。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021～2025年度)		後期(2026～2030年度)	
				・設備改修(空調、給排水、情報通信、防災等)		・大規模改修の検討	
				284,000		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針			
59	防災 コミュニティ センター	廃止 (譲渡)	廃止	災害時は予備避難所として活用するが、通常時は本町1丁目町内会が利用していることから、町内会への譲渡に向け協議を進める。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021～2025年度)		後期(2026～2030年度)	
				・譲渡について町内会と協議		—	
				—		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針			
60	第1 コミュニティ 消防センター	維持	維持	消防団活動の拠点施設であることから、今後も適切に維持管理を行っていく。なお、当該敷地は借地であることから、必要最小限の修繕とし、大規模改修は行わない。老朽化した場合は、公有地での建て替えを行う。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021～2025年度)		後期(2026～2030年度)	
				—		—	
				—		—	

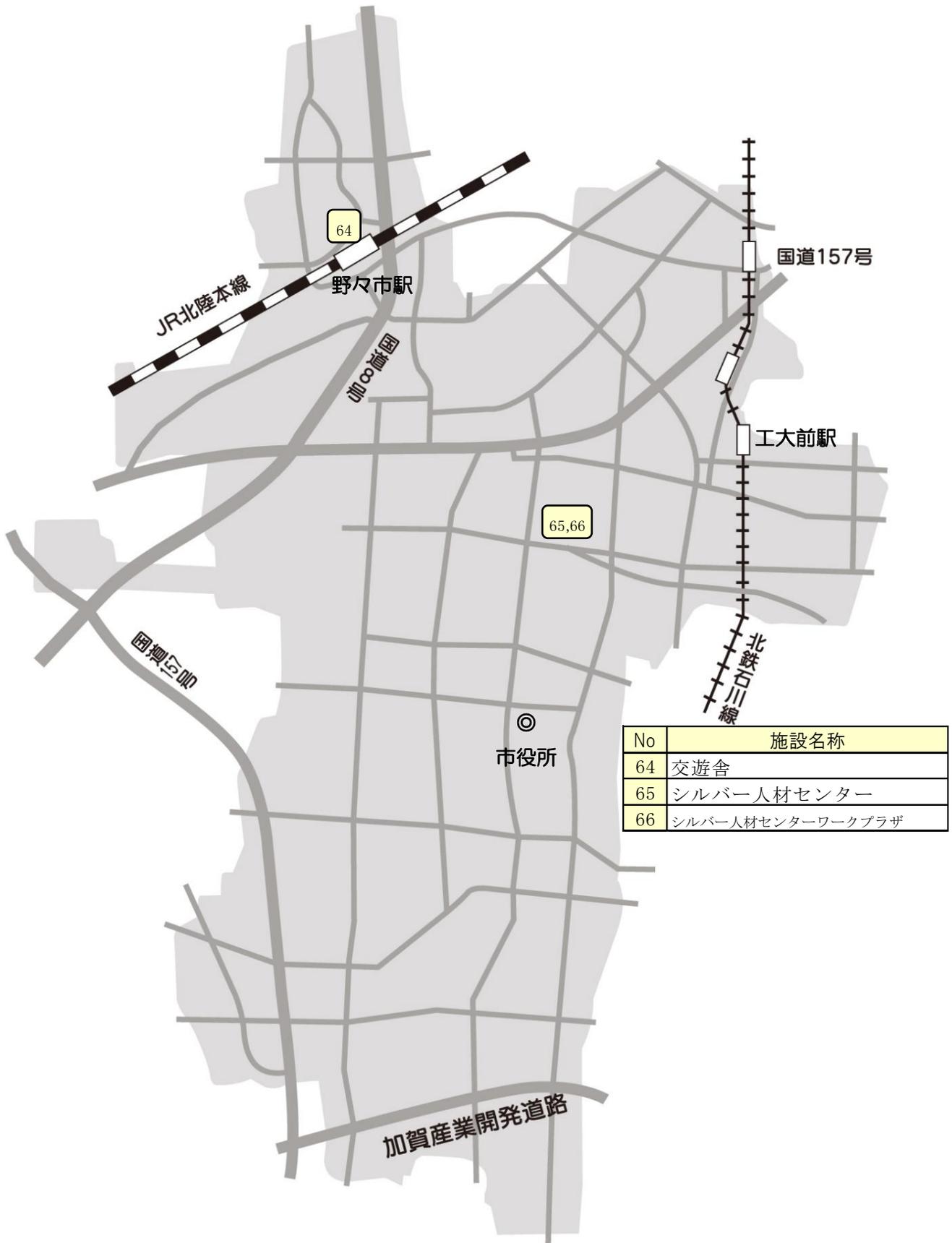
No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
61	第2 コミュニティ 消防センター	改善 (大規模 改修)	維持	消防団活動の拠点施設であることから、今後も適切に維持管理を行っていく。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		・大規模改修(外壁、内部仕上げ、照明、衛生設備等)		—	
		4,000		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
62	第3 コミュニティ 消防防災 センター	維持	維持	消防団活動の拠点施設であることから、今後も適切に維持管理を行っていく。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		—		—	
		—		—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針	
63	第4 コミュニティ 消防防災 センター	改善 (大規模 改修)	維持	消防団活動の拠点施設であることから、今後も適切に維持管理を行っていく。	
		スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
		前期(2021~2025年度)		後期(2026~2030年度)	
		—		・大規模改修(外壁、内部仕上げ、照明、衛生設備等)	
		—		5,000	

(8) 産業系施設

①施設の配置状況



②施設別状況

No	施設名称	構造 (主要部)	延床面積 (㎡)	建築 年度	経過 年数	法定 耐用 年数	耐震性
64	交遊舎	RC	882.55	1997	22	47	新耐震
65	シルバー人材センター	RC	320.00	1978	41	47	旧耐震
66	シルバー人材センターワークプラザ	S	129.60	2006	13	34	新耐震

③施設の利用状況及び維持管理に係る経費

No	施設名称	施設利用状況			2019年度 使用料等の 収入 (千円)	2019年度 維持管理に 係る経費 (千円)	
		指標	2017 年度	2018 年度			2019 年度
64	交遊舎	年間利用者数(人)	40,597	41,973	35,197	6,389	5,087
65	シルバー人材 センター	シルバー人材センタ ー会員数(人)	323	320	325	1,551	769
66	シルバー人材 センター ワークプラザ	シルバー人材センタ ーワークプラザ利用 者数(人)	384	377	358	964	965

④施設毎の方向性、基本方針、改修等の内容及び事業費

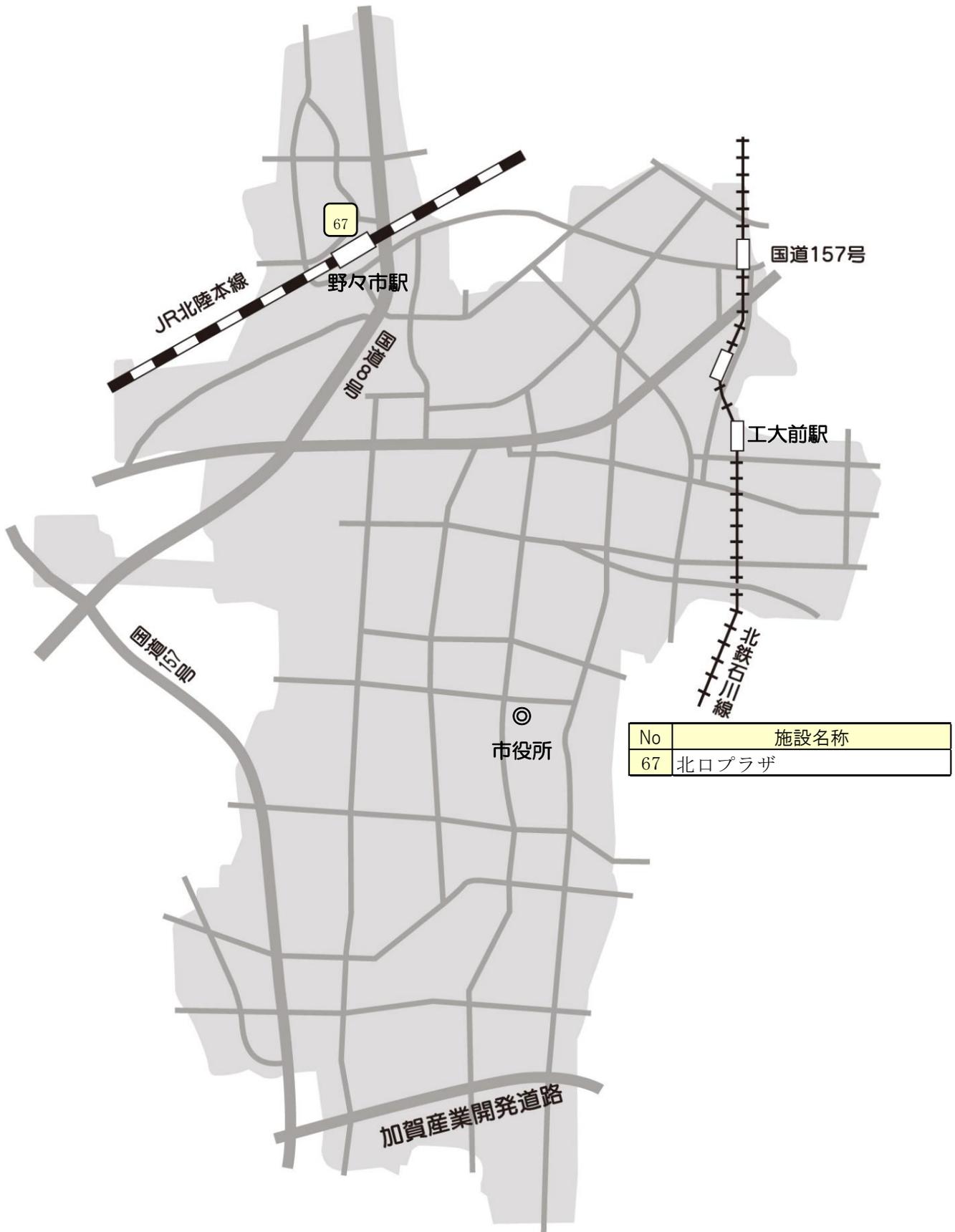
No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針	
64	交遊舎	検討	検討	野々市駅の北側に位置する市所有貸館施設であり、適切に維持管理を行っていく。 また、立地環境が良く駐車場も広いことから、他の用途への活用など施設の在り方について今後検討する。	
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))	
				前期(2021~2025年度)	後期(2026~2030年度)
				・施設の在り方の検討	—
				—	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針			
65	シルバー 人材センター	改善 (大規模 改修)	維持	地域の高齢者の就業ニーズと各地域の潜在的な仕事を結び付け、不特定かつ多数の者の利益増進、地域の福祉や経済の発展にも寄与する施設であり、今後も適切に維持管理を行っていく。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025 年度)		後期(2026~2030 年度)	
				—		・大規模改修(屋上防水、外壁、内部仕上げ、空調、照明、衛生設備、駐車場補修等)	
				—		24,000	

No	施設名称	施設の方向性	機能の方向性	基本方針			
66	シルバー 人材センター ワークプラザ	改善 (大規模 改修)	維持	地域の高齢者の就業ニーズと各地域の潜在的な仕事を結び付け、不特定かつ多数の者の利益増進、地域の福祉や経済の発展にも寄与する施設であり、今後も適切に維持管理を行っていく。			
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))			
				前期(2021~2025 年度)		後期(2026~2030 年度)	
				—		・大規模改修(屋上防水、外壁、内部仕上げ、空調等)	
				—		4,000	

(9) その他

①施設の配置状況



②施設別状況

No	施設名称	構造 (主要部)	延床面積 (㎡)	建築 年度	経過 年数	法定 耐用 年数	耐震性
67	北口プラザ	RC	679.62	1996	23	47	新耐震

③施設の利用状況及び維持管理に係る経費

No	施設名称	施設利用状況				2019年度 使用料等の 収入 (千円)	2019年度 維持管理に 係る経費 (千円)
		指標	2017 年度	2018 年度	2019 年度		
67	北口プラザ	—	—	—	—	290	6,232

④施設毎の方向性、基本方針、改修等の内容及び事業費

No	施設名称	施設の 方向性	機能の 方向性	基本方針	
67	北口プラザ	検討	検討	JR利用者をはじめ、多くの人々が利用する施設である。特に、自由通路は踏切を渡ることなく、駅の南北間を往来できることから駅利用者のほか周辺住民の利便性を高めている。こうしたことから、今後も適切に維持管理を行っていく。あわせて、施設の効果的な活用方法など施設の在り方について今後検討する。	
				スケジュール(上段:改修等の内容 下段:事業費(千円))	
				前期(2021~2025年度)	後期(2026~2030年度)
				・施設の在り方の検討	—
		—		—	

第4章 計画の推進

1. 方針

今後、本計画における各施設の方向性や基本方針に基づき、施設ごとの取り組みを進めていきますが、本市の財政状況を勘案し、財政支出の平準化と財政負担の低減を図るため、整備時期や整備手法などの検討を行い具体的な対策を実施していきます。

また、今後の在り方について検討が必要な施設については、具体的な検討や必要な対策、事業費の精査を進めるとともに、方向性が「維持」となっている施設においても、施設の老朽化や社会情勢、市民ニーズの変化等により施設の在り方を考慮する必要があるときは方向性の再検討を行います。

なお、計画の推進には市民の理解と協力が必要であることから、施設カルテなどの情報公開を行うことにより施設に関する問題意識の共有を図るとともに、施設利用者や関係者と十分な協議を行い意見の集約・反映に努めながら実施します。

2. 推進体制

本計画に記載している対策については、各施設の所管課を中心に実施します。

なお、各施設の進捗状況の検証や庁内の情報共有、施設の統廃合や複合化、再配置などの検討は全庁的な「公共施設等マネジメント会議」において行います。「公共施設等マネジメント会議」において情報の一元化と共有を図り、継続的に取組状況を整理するとともに、取り組みの進捗状況を検証、協議の上、計画を推進します。

第5章 今後の課題

総合管理計画では、今後も本市の人口は当面増加が続き施設需要も高まることから、人口1人あたりの公共施設等の保有量は現状を維持しつつ、長寿命化を図ることで更新費用等を縮減することを方針としています。この方針を踏まえ、本計画では施設の維持を基本としつつ一部の施設は統合や廃止、今後の在り方を検討するなど、施設の効果的な活用や配置の適正化のための取り組みを進めることとし、本計画期間内に改修等で約56億円の費用を見込んでいます。

しかし、本計画期間後の改修費等を試算すると、次の10年間（2031年度から2040年度）には小中学校や市役所庁舎などの義務的施設やカレードなど25施設の大規模改修により約140億円（本計画期間の2.5倍）と多額の財政負担が生じることとなり、将来的な施設の維持管理は極めて困難な状況です。

このことから、施設の統廃合、複合化、再配置などの検討を継続的に行い、財政負担の低減と市民サービスの維持向上の両立を図るとともに、総合管理計画を見直し、抜本的な施設保有量の削減の検討を始める必要があります。



野々市市
NONOICHI CITY

野々市市公共施設個別施設計画

2021年（令和3年）3月 9日 策定

2021年（令和3年）3月15日 公表

野々市市総務部総務課

〒921-8510 野々市市三納一丁目1番地

TEL (076) 227-6057 FAX(076)227-6255

Eメール soumu@city.nonoichi.lg.jp

ホームページ <https://www.city.nonoichi.lg.jp/>